

平成29年度 神奈川県児童・生徒の問題行動等調査 調査結果の概要2（公立学校分）

目次

1	暴力行為の状況（公立小・中・高等学校）	・・・ 1
2	いじめの状況（公立小・中・高・特別支援学校・県・市町村教育委員会）	・・・ 7
3	長期欠席・不登校児童・生徒の状況（公立小・中学校）	・・・ 14
4	長期欠席・不登校生徒の状況（公立高等学校）	・・・ 23
5	中途退学者等の状況（公立高等学校）	・・・ 31
6	自殺の状況（公立小・中・高等学校）	・・・ 35
7	出席停止の状況（公立小・中学校）	・・・ 36
8	教育相談の状況（県・市町村教育委員会）	・・・ 37
*	中学校には中等教育学校前期課程を、高等学校には中等教育学校後期課程を含む	

平成30年10月

神奈川県教育委員会

1 暴力行為の状況【公立小・中・高等学校】

(1-1)暴力行為の発生状況

ア 合計(対教師暴力・生徒間暴力・対人暴力・器物損壊)

区分	学校総数 (校)	学校の管理下				学校の管理下以外				計	
		発生学校 数(校)	発生学校数 の割合(%)	発生件数 (件)	加害児童・ 生徒数(人)	発生学校 数(校)	発生学校数 の割合(%)	発生件数 (件)	加害児童・ 生徒数(人)	発生件数 (件)	加害児童・ 生徒数(人)
小学校	855	483	56.5	5,365	3,894	141	16.5	308	365	5,673	4,259
中学校	415	346	83.4	3,139	2,788	76	18.3	125	125	3,264	2,913
高等学校	160	117	73.1	451	548	13	8.1	25	28	476	576
計	1,430	946	66.2	8,955	7,230	230	16.1	458	518	9,413	7,748

イ 対教師暴力

区分	学校総数 (校)	学校の管理下					学校の管理下以外					計	
		発生学校 数(校)	発生学校数 の割合(%)	発生件数(件)	加害児童・ 生徒数(人)	被害教師 数(人)	発生学校 数(校)	発生学校数 の割合(%)	発生件数(件)	加害児童・ 生徒数(人)	被害教師 数(人)	発生件数 (件)	加害児童・ 生徒数 (人)
小学校	855	184	21.5	730	292	446	0	0.0	0	0	0	730	292
中学校	415	119	28.7	282	213	271	3	0.7	3	3	4	285	216
高等学校	160	29	18.1	45	47	46	0	0.0	0	0	0	45	47
計	1,430	332	23.2	1,057	552	763	3	0.2	3	3	4	1,060	555

ウ 生徒間暴力

区分	学校総数 (校)	学校の管理下					学校の管理下以外					計	
		発生学校 数(校)	発生学校数 の割合(%)	発生件数(件)	加害児童・ 生徒数(人)	被害児童・ 生徒数(人)	発生学校 数(校)	発生学校数 の割合(%)	発生件数(件)	加害児童・ 生徒数(人)	被害児童・ 生徒数(人)	発生件数 (件)	加害児童・ 生徒数 (人)
小学校	855	418	48.9	3,749	3,120	3,535	134	15.7	292	360	379	4,041	3,480
中学校	415	306	73.7	2,038	2,180	1,938	52	12.5	82	87	72	2,120	2,267
高等学校	160	96	60.0	244	323	275	12	7.5	19	26	15	263	349
計	1,430	820	57.3	6,031	5,623	5,748	198	13.8	393	473	466	6,424	6,096

エ 対人暴力

区分	学校総数 (校)	学校の管理下					学校の管理下以外					計	
		発生学校 数(校)	発生学校数 の割合(%)	発生件数(件)	加害児童・ 生徒数(人)	被害者数 (人)	発生学校 数(校)	発生学校数 の割合(%)	発生件数(件)	加害児童・ 生徒数(人)	被害者数 (人)	発生件数 (件)	加害児童・ 生徒数 (人)
小学校	855	7	0.8	36	19	28	12	1.4	16	25	19	52	44
中学校	415	8	1.9	9	19	32	30	7.2	40	54	45	49	73
高等学校	160	3	1.9	3	4	3	4	2.5	6	5	5	9	9
計	1,430	18	1.3	48	42	63	46	3.2	62	84	69	110	126

オ 器物損壊

区分	学校総数 (校)	発生学校 数(校)	発生学校数 の割合(%)	発生件数 (件)	加害児童・ 生徒数(人)
小学校	855	260	30.4	850	890
中学校	415	208	50.1	810	719
高等学校	160	65	40.6	159	204
計	1,430	533	37.3	1,819	1,813

※ア～オともに

(注1)学校総数は、平成29年度学校基本調査の数値。中学校には中等教育学校前期課程を含む。高等学校の学校数は、全日制、定時制、通信制、併置校及び中等教育学校後期課程の合計数。

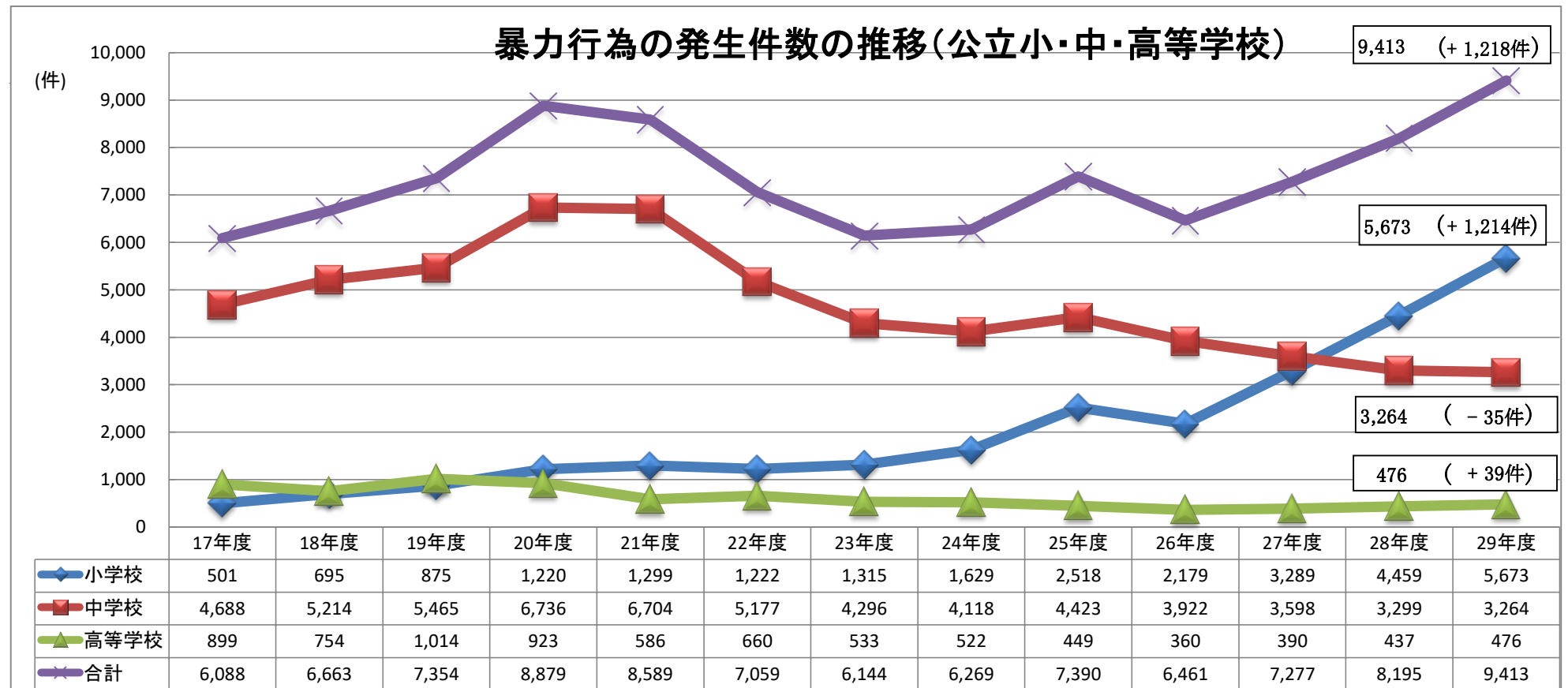
(注2)「対教師暴力」、「生徒間暴力」、「対人暴力」及び「器物損壊」欄の加害児童・生徒数は、学校内・学校外の区分ごとに実数。

(注3)「合計」欄の発生学校数は、学校内・学校外の区分ごとに実数。

(注4)「合計」欄の加害児童・生徒数は、学校内・学校外の区分ごとに、1人の加害児童・生徒が複数の形態の加害児童・生徒として計上されている場合、実数(1人)として扱っているため、(1-2)学年別・男女別加害児童・生徒数の数値と一致しない。

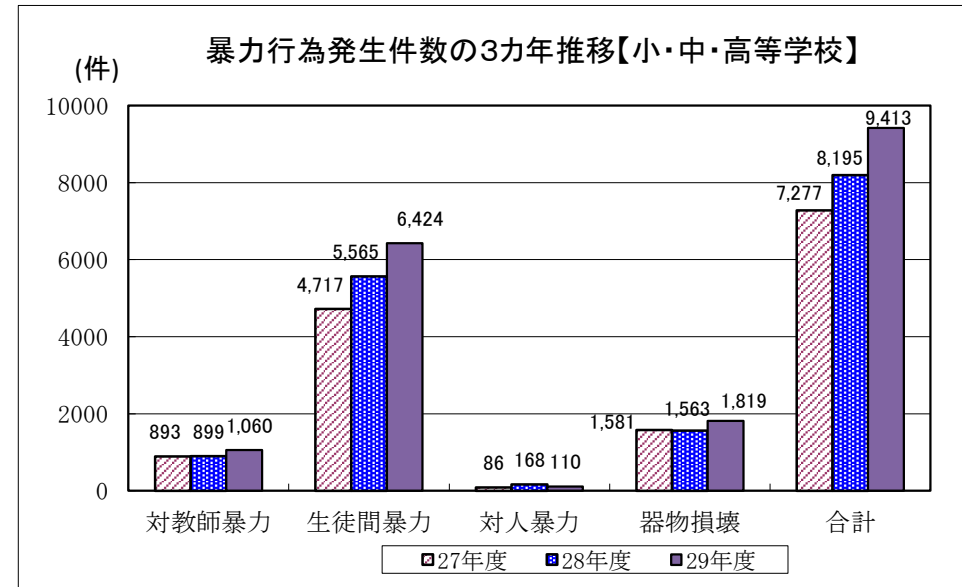
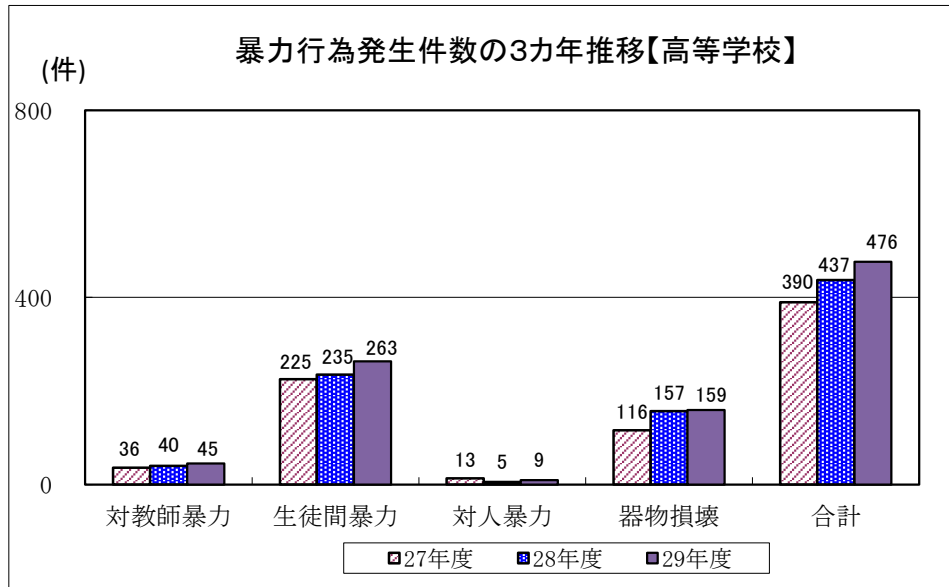
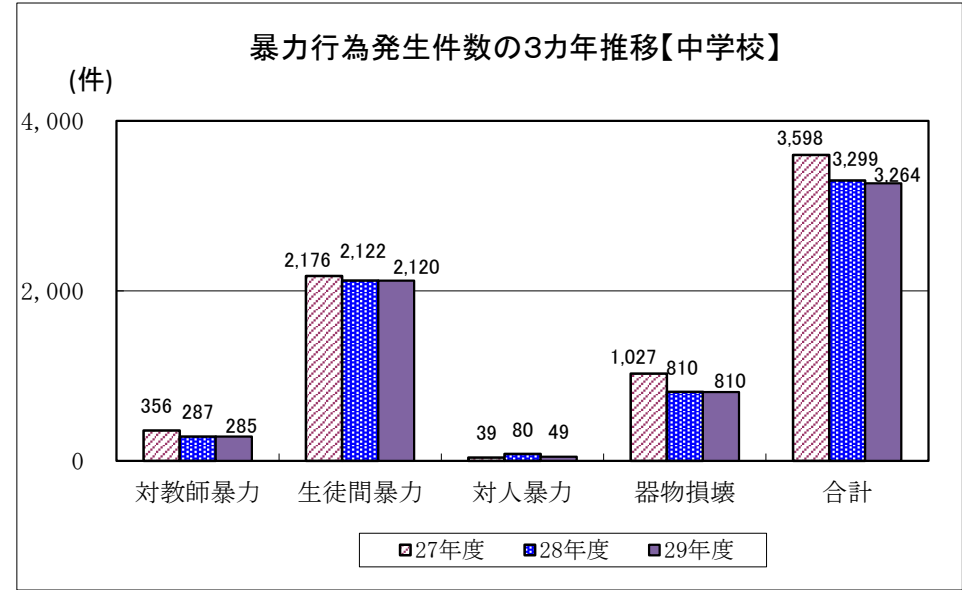
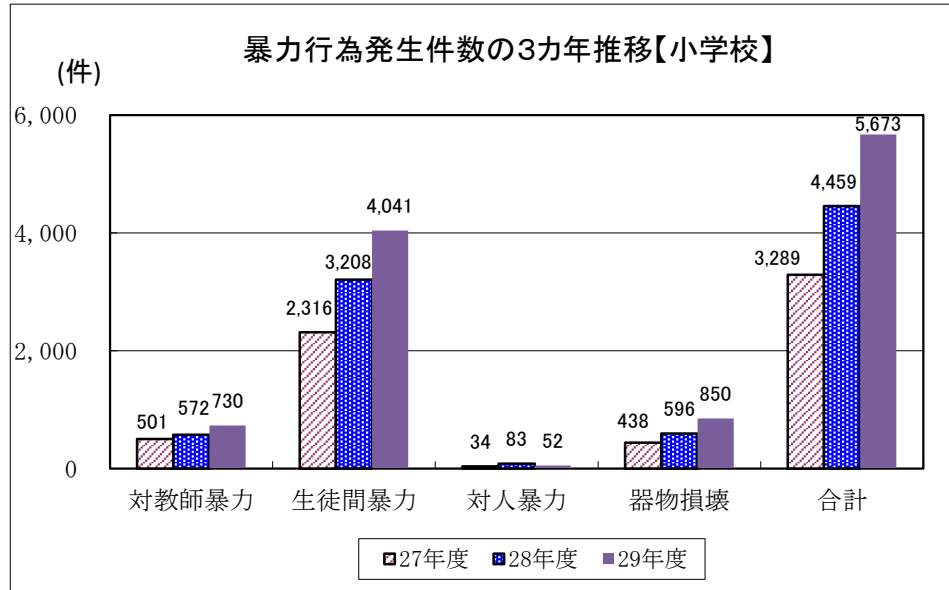
(参考1)

暴力行為の発生件数の推移



(参考2)

暴力行為の発生件数(学校種・形態別)の3カ年推移



(1-2) 学年別・男女別加害児童・生徒数

区分	小学校							中学校				高等学校				合計
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計	1年生	2年生	3年生	計	1年生	2年生	3・4年生	計	
男子	447	562	690	758	901	926	4,284	1,322	992	767	3,081	287	166	96	549	7,914
女子	56	86	74	69	72	65	422	76	73	45	194	38	16	6	60	676
計	503	648	764	827	973	991	4,706	1,398	1,065	812	3,275	325	182	102	609	8,590

(注)人数は、(1-1)暴力行為の発生状況の「対教師暴力」、「生徒間暴力」、「対人暴力」及び「器物損壊」に計上された加害児童・生徒数の数値を合計したものと一致し、延べ人数となり、実人数ではない。

(1-3) 加害児童・生徒に対する学校の措置別人数

区分	退学・転学						停学			出席停止			自宅学習 自宅謹慎等			訓告			計		
	懲戒退学			その他			学校			学校			学校			学校			学校		
	学校		小計	学校		小計	学校		小計	学校		小計	学校		小計	学校		小計	学校		小計
	内	外		内	外		内	外		内	外		内	外		内	外		内	外	
小学校	—	—	—	0	0	0	—	—	—	0	0	0	—	—	—	0	0	0	0	0	0
中学校	0	0	0	0	0	0	—	—	—	0	0	0	—	—	—	0	0	0	0	0	0
高等学校	0	0	0	29	7	36	0	0	0	—	—	—	234	22	256	0	0	0	263	29	292

(注1)「退学・転学」中のその他とは、勸奨・申出による退学及び転学である。

(注2)「訓告」とは、校長が学校教育法施行規則第26条に定める懲戒処分としての「訓告」であることを明示して行ったものであり、事実上の懲戒として行われる単なる「叱責」等は含まれない。

(1-4) 加害児童・生徒に対する関係機関の措置別人数

区分	警察の補導 <small>(家庭裁判所送致等されず、警察限りで処理されたもの)</small>			家庭裁判所 <small>(不処分、審判不開始を含む)</small>			少年刑務所			少年院			保護観察			児童自立支援施設			児童相談所			計		
	学校		小計	学校		小計	学校		小計	学校		小計	学校		小計	学校		小計	学校		小計	学校		小計
	内	外		内	外		内	外		内	外		内	外		内	外		内	外		内	外	
小学校	9	3	12	0	0	0	—	—	—	0	0	0	0	0	0	3	0	3	15	9	24	27	12	39
中学校	26	12	38	21	11	32	—	—	—	0	3	3	8	6	14	3	0	3	14	5	19	72	37	109
高等学校	0	6	6	1	2	3	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	9	10

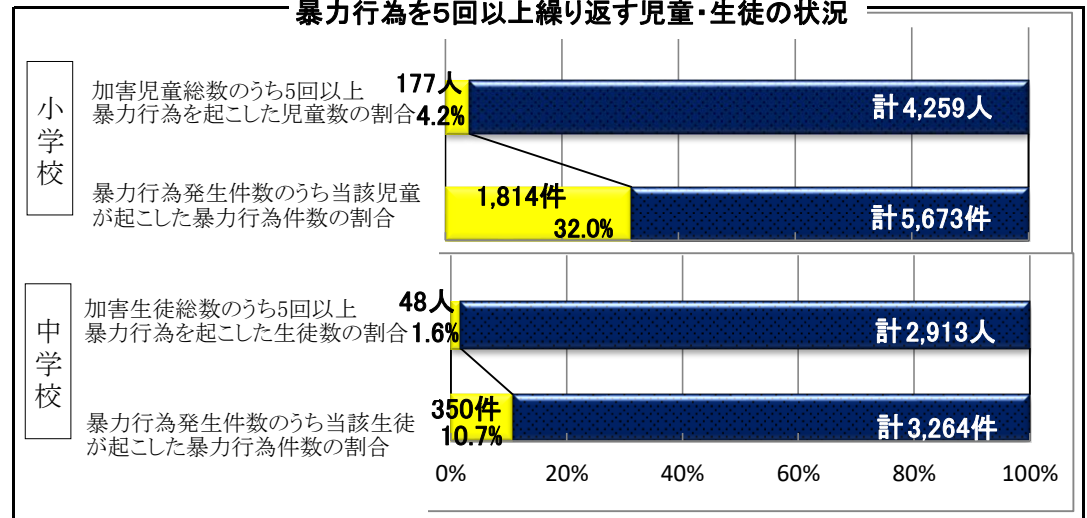
(注1)最終的な措置が確定している場合は該当する措置、最終的な措置が確定していない場合は年度末現在の状況を計上。

(注2)少年鑑別所に送致・収容のケースについては、家庭裁判所の欄に計上。

(1-5) 暴力行為を5回以上繰り返し起こした児童・生徒の状況

ア 暴力行為を5回以上繰り返し起こした児童・生徒数等

		小学校	中学校
該当児童・生徒数		177人	48人
該当児童・生徒が起こした暴力行為発生件数		1,814件	350件
内訳	対教師暴力	518件	72件
	生徒間暴力	1,033件	183件
	対人暴力	101件	5件
	器物損壊	162件	90件
加害児童・生徒数のうち該当児童・生徒の割合		4.2%	1.6%
(再掲)各区分における加害児童・生徒数		4,259人	2,913人
暴力発生件数のうち該当児童・生徒が起こした割合		32.0%	10.7%
(再掲)暴力行為発生件数		5,673件	3,264件



(参考)

【小学校学年別人数】

	1年生		2年生		3年生		4年生		5年生		6年生		計			
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	計	
該当児童・生徒数	25	1	16	2	26	0	36	2	42	0	25	2	170	7	177	
該当児童・生徒が起こした暴力行為発生件数	250	10	131	15	308	0	368	18	483	0	210	21	1,750	64	1,814	
内訳	対教師暴力	52	0	26	6	60	0	136	4	157	0	70	7	501	17	518
	生徒間暴力	112	0	104	9	215	0	189	12	267	0	120	5	1,007	26	1,033
	対人暴力	76	0	0	0	3	0	7	0	11	0	4	0	101	0	101
	器物損壊	10	10	1	0	30	0	36	2	48	0	16	9	141	21	162

【中学校学年別人数】

	1年生		2年生		3年生		計			
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	計	
該当児童・生徒数	24	0	13	2	9	0	46	2	48	
該当児童・生徒が起こした暴力行為発生件数	167	0	93	15	75	0	335	15	350	
内訳	対教師暴力	23	0	28	6	15	0	66	6	72
	生徒間暴力	123	0	34	0	26	0	183	0	183
	対人暴力	2	0	3	0	0	0	5	0	5
	器物損壊	19	0	28	9	34	0	81	9	90

イ 繰り返し暴力を起こす理由として考えられる要因

		小学校		中学校		計	
		回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)
本人の問題	① 本人に粗暴的な性格が見受けられる	151	85.3	43	89.6	194	86.2
	② 本人の規範意識が低いと思われる	134	75.7	38	79.2	172	76.4
家庭の問題	③ 養育放棄(ネグレクト)が背景にあるように思われる	27	15.3	5	10.4	32	14.2
	④ ネグレクト以外の児童虐待が背景にあるように思われる	31	17.5	4	8.3	35	15.6
	⑤ 家族関係のなかでのストレスや葛藤がある	96	54.2	22	45.8	118	52.4
学校の問題	⑥ 友達との人間関係をうまく構築できない	129	72.9	31	64.6	160	71.1
	⑦ 教員との信頼関係が崩れたからだと思う	39	22.0	14	29.2	53	23.6
	⑧ 校内での非行グループ化が背景にある	13	7.3	9	18.8	22	9.8
	⑨ 卒業生や校外の非行グループとの繋がりが背景にある	5	2.8	11	22.9	16	7.1
	⑩ 授業を理解できないことが原因と思われる	67	37.9	28	58.3	95	42.2
その他	⑪ その他	37	20.9	9	18.8	46	20.4

(注1)複数回答のため、回答数の合計は該当児童・生徒数と合わない。また、構成比の合計は100%を超える。

(注2)構成比は、各区分における加害児童・生徒数に対する割合。

5回以上該当者数	小学校	177	中学校	48	合計	225
----------	-----	-----	-----	----	----	-----

2 いじめの状況【公立小・中・高・特別支援学校・県・市町村教育委員会】

(2-1)いじめの認知学校数・認知件数

区分	公立学校総数: A(校)	認知学校数: B(校)	比率: B/A×100(%)	認知件数: C(件)	1校あたりの認知 件数:C/A(件)	認知していない 学校数:D(校)	比率: D/A×100(%)
小学校	855	842	98.5	15,680	18.3	13	1.5
中学校	415	408	98.3	3,907	9.4	7	1.7
高等学校	185	88	47.6	268	1.4	97	52.4
特別支援学校	47	23	48.9	142	3.0	24	51.1
計	1,502	1,361	90.6	19,997	13.3	141	9.4

(注1)いじめの定義

本調査において、個々の行為が「いじめ」に当たるか否かの判断は、表面的・形式的に行うことなく、いじめられた児童・生徒の立場に立って行うものとする。

「いじめ」とは、「児童・生徒に対して、当該児童・生徒が在籍する学校に在籍している等当該児童・生徒と一定の人的関係のある他の児童・生徒が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものも含む。）であって、当該行為の対象となった児童・生徒が、心身の苦痛を感じているもの。」とする。なお、起こった場所は学校の内外を問わない。

「いじめ」の中には、犯罪行為として取り扱われるべきと認められ、早期に警察に相談することが重要なものや、児童・生徒の生命、身体又は財産に重大な被害が生じるような、直ちに警察に通報することが必要なものが含まれる。これらについては、教育的な配慮や被害者の意向への配慮のうえで、早期に警察に相談・通報の上、警察と連携した対応をとることが必要である。

(注2)学校総数は、高等学校の全定併置校や通信制併設校等を全日制、定時制、通信制をそれぞれ1校として計上しているため、学校基本調査の数値と一致しない。

(2-2)いじめの認知件数の学年別、男女別内訳

区分	小学校							中学校				高等学校			
	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年	計	1学年	2学年	3学年	計	1学年	2学年	3・4学年	計
男子	1,382	1,631	1,693	1,679	1,590	1,408	9,383	1,127	751	326	2,204	80	46	22	148
女子	901	1,000	1,085	1,149	1,128	1,034	6,297	804	626	273	1,703	61	41	18	120
計	2,283	2,631	2,778	2,828	2,718	2,442	15,680	1,931	1,377	599	3,907	141	87	40	268

区分	特別支援学校																合計
	小学部							中学部				高等部				計	
	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年	小計	1学年	2学年	3学年	小計	1学年	2学年	3学年	小計		
男子	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	29	41	24	94	96	11,831
女子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	16	18	11	45	46	8,166
計	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2	2	45	59	35	139	142	19,997

(2-3)警察に相談・通報した校数・件数

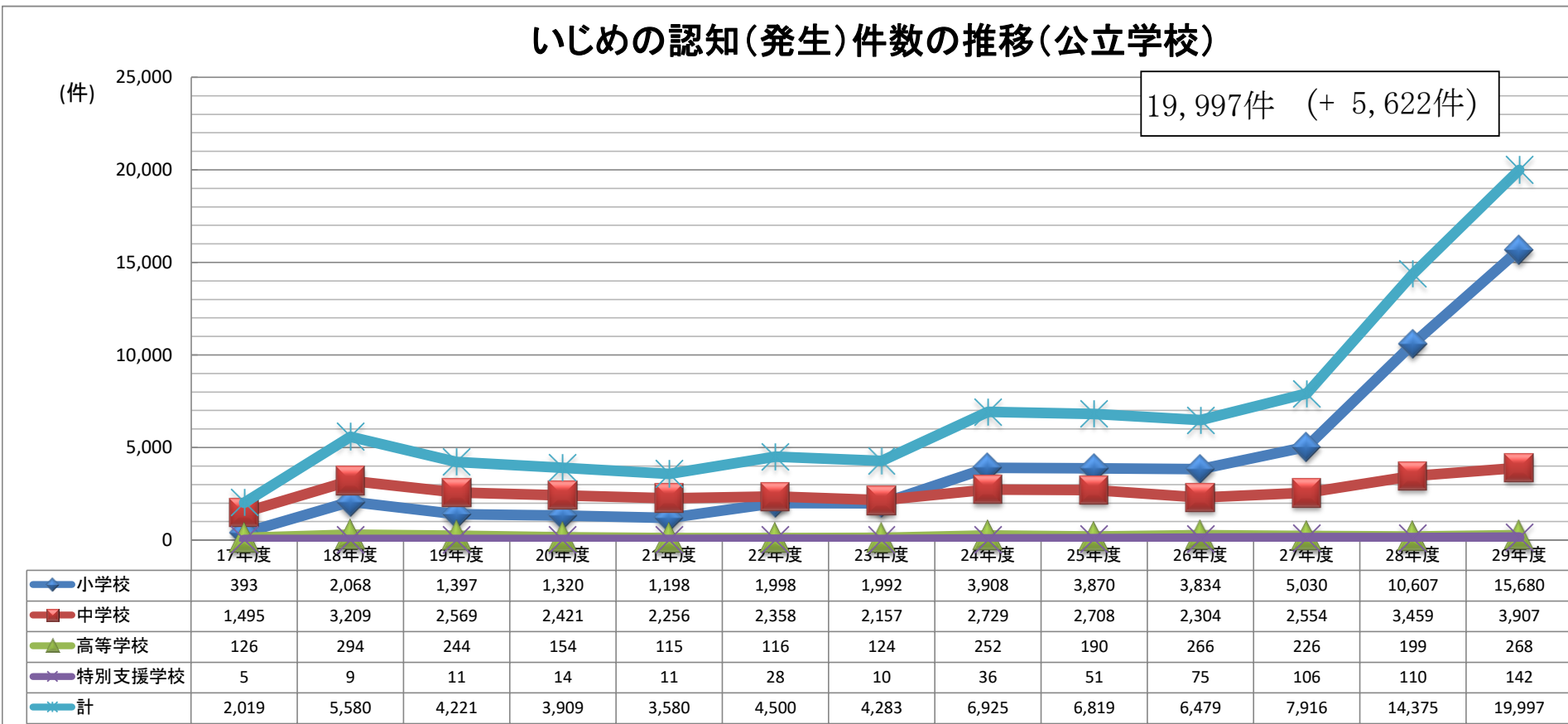
区分	いじめを認知した学校数			いじめの認知件数		
	(単位:校)	うち、警察に相談・通報した学校数 (単位:校)	警察に相談・通報した学校の割合 (単位:%)	(単位:件)	うち、警察に相談・通報した件数 (単位:件)	警察に相談・通報した件数の割合 (単位:%)
小学校	842	34	4.0	15,680	39	0.2
中学校	408	32	7.8	3,907	36	0.9
高等学校	88	5	5.7	268	5	1.9
特別支援学校	23	2	8.7	142	2	1.4
計	1,361	73	5.4	19,997	82	0.4

(注1)「うち、警察に相談・通報した学校数(単位:校)」は、平成29年度間において、1件以上のいじめについて警察に相談・通報した場合1校とする。

(注2)「うち、警察に相談・通報した件数(単位:件)」は、「認知件数(単位:件)」のうち、犯罪行為として取り扱われるべきと認められる事案や、いじめられている児童生徒の生命、身体又は財産に重大な被害が生じるような事案等、学校が警察に相談・通報した件数とする。なお、学校関与のもと、いじめを受けた児童生徒の保護者等が被害届を提出した場合も件数に含める。

(参考)

いじめの認知(発生)件数の推移



(2-4)いじめの現在の状況

区分	解消しているもの		解消に向けて取組中		その他		計	
	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)
小学校	12,250	78.1	3,409	21.7	21	0.1	15,680	100
中学校	3,105	79.5	791	20.2	11	0.3	3,907	100
高等学校	229	85.4	31	11.6	8	3.0	268	100
特別支援学校	109	76.8	29	20.4	4	2.8	142	100
計	15,693	78.5	4,260	21.3	44	0.2	19,997	100

(2-5)いじめの発見のきっかけ

区分	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)
学校の教職員等が発見	7,346	46.8	1,371	35.1	162	60.4	46	32.4	8,925	44.6
学級担任が発見	3,111	19.8	708	18.1	28	10.4	19	13.4	3,866	19.3
学級担任以外の教職員が発見(養護教諭、スクールカウンセラー等の相談員を除く)	330	2.1	338	8.7	16	6.0	3	2.1	687	3.4
養護教諭が発見	56	0.4	34	0.9	2	0.7	0	0.0	92	0.5
スクールカウンセラー等の外部の相談員が発見	16	0.1	6	0.2	3	1.1	0	0.0	25	0.1
アンケート調査など学校の取組により発見	3,833	24.4	285	7.3	113	42.2	24	16.9	4,255	21.3
学校の教職員等以外からの情報により発見	8,334	53.2	2,536	64.9	106	39.6	96	67.6	11,072	55.4
本人からの訴え	4,413	28.1	1,425	36.5	70	26.1	68	47.9	5,976	29.9
当該児童・生徒(本人)の保護者からの訴え	2,854	18.2	763	19.5	21	7.8	12	8.5	3,650	18.3
児童・生徒(本人を除く)からの情報	708	4.5	243	6.2	12	4.5	11	7.7	974	4.9
保護者(本人の保護者を除く)からの情報	323	2.1	84	2.1	2	0.7	5	3.5	414	2.1
地域住民からの情報	13	0.1	8	0.2	0	0.0	0	0.0	21	0.1
学校以外の関係機関(相談機関等を含む)からの情報	14	0.1	9	0.2	1	0.4	0	0.0	24	0.1
その他(匿名による投書など)	9	0.1	4	0.1	0	0.0	0	0.0	13	0.1
計	15,680	100	3,907	100	268	100	142	100	19,997	100

(注)「学校の教職員等が発見」か「学校の教職員以外からの情報により発見」のいずれかを選択し、その内訳についても該当するものを一つ選択している。

(2-6)いじめられた児童・生徒の相談状況

区分	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)
学級担任に相談	12,334	78.7	2,746	70.3	188	70.1	115	81.0	15,383	76.9
学級担任以外の教職員に相談(養護教諭、スクールカウンセラー等の相談員を除く)	1,398	8.9	988	25.3	32	11.9	28	19.7	2,446	12.2
養護教諭に相談	408	2.6	226	5.8	31	11.6	3	2.1	668	3.3
スクールカウンセラー等の相談員に相談	341	2.2	168	4.3	14	5.2	2	1.4	525	2.6
学校以外の相談機関に相談(電話相談やメール等も含む)	90	0.6	50	1.3	4	1.5	1	0.7	145	0.7
保護者や家族等に相談	4,310	27.5	1,250	32.0	52	19.4	31	21.8	5,643	28.2
友人に相談	673	4.3	350	9.0	29	10.8	6	4.2	1,058	5.3
その他(地域の人など)	33	0.2	4	0.1	1	0.4	1	0.7	39	0.2
誰にも相談していない	584	3.7	173	4.4	18	6.7	8	5.6	783	3.9
いじめの認知件数	15,680		3,907		268		142		19,997	

(注1) 複数回答のため、件数の合計は認知件数と合わない。また、構成比の合計は100%を超える。(注2) 構成比は、各区分における認知件数に対する割合。

(2-7)いじめの態様

区分	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)
冷やかしかからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる	9,383	59.8	2,442	62.5	183	68.3	89	62.7	12,097	60.5
仲間はずれ、集団による無視をされる	1,919	12.2	477	12.2	47	17.5	38	26.8	2,481	12.4
軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする	2,917	18.6	423	10.8	37	13.8	39	27.5	3,416	17.1
ひどくぶつかられたり、叩かれたり、蹴られたりする	768	4.9	150	3.8	11	4.1	27	19.0	956	4.8
金品をたかられる	107	0.7	44	1.1	5	1.9	16	11.3	172	0.9
金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする	903	5.8	225	5.8	13	4.9	8	5.6	1,149	5.7
嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする	1,291	8.2	287	7.3	22	8.2	20	14.1	1,620	8.1
パソコンや携帯電話等で、誹謗中傷や嫌なことをされる	215	1.4	361	9.2	42	15.7	32	22.5	650	3.3
その他	325	2.1	107	2.7	12	4.5	4	2.8	448	2.2
いじめの認知件数	15,680		3,907		268		142		19,997	

(注1) 複数回答のため、件数の合計は認知件数と合わない。また、構成比の合計は100%を超える。(注2) 構成比は、各区分における認知件数に対する割合。

(2-8)いじめの児童・生徒への特別な対応

区分	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計			
	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)		
スクールカウンセラー等の相談員がカウンセリングを行った	299	1.9	96	2.5	17	6.3	5	3.5	417	2.1		
校長、教頭が指導した	660	4.2	37	0.9	59	22.0	11	7.7	767	3.8		
別室指導した	1,756	11.2	990	25.3	121	45.1	39	27.5	2,906	14.5		
学級替えをした	3	0.0	0	0.0	1	0.4	0	0.0	4	0.0		
退学	懲戒処分としての退学		0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0		
転学	その他		1	0.0	0	0.0	4	1.5	1	0.7		
停学	-	-	-	-	0	0.0	0	0.0	0	0.0		
出席停止	0	0.0	0	0.0	-	-	-	-	0	0.0		
自宅学習・自宅謹慎	-	-	-	-	28	10.4	5	3.5	33	0.2		
訓告	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0		
保護者への報告	7,616	48.6	2,939	75.2	82	30.6	57	40.1	10,694	53.5		
いじめられた児童・生徒やその保護者に対する謝罪の指導	7,273	46.4	2,523	64.6	78	29.1	32	22.5	9,906	49.5		
関係機関との連携	ア	警察等の刑事司法機関等との連携	45	0.3	37	0.9	3	1.1	3	2.1	88	0.4
	イ	児童相談所等の福祉機関等との連携	34	0.2	8	0.2	0	0.0	4	2.8	46	0.2
	ウ	病院等の医療機関等との連携	27	0.2	12	0.3	0	0.0	1	0.7	40	0.2
	エ	その他の専門的な関係機関との連携	75	0.5	15	0.4	2	0.7	0	0.0	92	0.5
	オ	地域の人材や団体等との連携	31	0.2	0	0.0	0	0.0	2	1.4	33	0.2
いじめの認知件数	15,680		3,907		268		142		19,997			

(注1) 複数回答のため、件数の合計は認知件数と合わない。また、構成比の合計は100%を超えない場合もある。(注2) 構成比は、各区分における認知件数に対する割合。

(2-9)いじめられた児童・生徒への特別な対応

区分	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)
スクールカウンセラー等の相談員が継続的にカウンセリングを行った	409	2.6	272	7.0	49	18.3	3	2.1	733	3.7
別室を提供や常時教職員が付くなどして、心身の安全を確保した	594	3.8	494	12.6	40	14.9	24	16.9	1,152	5.8
緊急避難として欠席させた	11	0.1	9	0.2	3	1.1	0	0.0	23	0.1
学級担任や他の教職員等が家庭訪問を実施した	584	3.7	1,095	28.0	18	6.7	3	2.1	1,700	8.5
学級替えをした	1	0.0	0	0.0	1	0.4	0	0.0	2	0.0
当該いじめについて、教育委員会と連携して対応した	250	1.6	114	2.9	17	6.3	2	1.4	383	1.9
児童相談所等の関係機関と連携して対応した(サポートチームなども含む)	76	0.5	51	1.3	3	1.1	6	4.2	136	0.7
いじめの認知件数	15,680		3,907		268		142		19,997	

(注1)複数回答のため、件数の合計は認知件数と合わない。また、構成比の合計は100%を超えない場合もある。(注2)構成比は、各区分における認知件数に対する割合。

(2-10)学校におけるいじめの問題に対する日常の取組

区分	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)
いじめの問題に関して、職員会議等を通じて教職員間で共通理解を図った	854	99.9	413	99.5	162	87.6	42	89.4	1,471	97.9
いじめの問題に関する校内研修会を実施した	739	86.4	349	84.1	80	43.2	23	48.9	1,191	79.3
道徳や学級活動の時間にいじめにかかわる問題を取り上げ、指導を行った	820	95.9	385	92.8	82	44.3	30	63.8	1,317	87.7
児童・生徒会活動等を通じて、いじめの問題を考えさせたり、児童・生徒同士の人間関係や仲間作りを促進したりした	772	90.3	369	88.9	66	35.7	30	63.8	1,237	82.4
スクールカウンセラー、相談員、養護教諭を積極的に活用して教育相談体制の充実を図った	789	92.3	376	90.6	164	88.6	32	68.1	1,361	90.6
教育相談の実施について、学校以外の相談窓口の周知や広報の徹底を図った	761	89.0	356	85.8	127	68.6	30	63.8	1,274	84.8
学校いじめ防止基本方針をホームページに公表するなど、保護者や地域住民の理解を得よう努めた	816	95.4	389	93.7	124	67.0	38	80.9	1,367	91.0
P T Aなど地域の関係団体等とともに、いじめの問題について協議する機会を設けた	406	47.5	207	49.9	16	8.6	9	19.1	638	42.5
いじめの問題に対し、警察署や児童相談所など地域の関係機関と連携協力した対応を図った	324	37.9	191	46.0	21	11.4	7	14.9	543	36.2
インターネットを通じて行われるいじめの防止及び効果的な対応のための啓発活動を実施した	706	82.6	355	85.5	128	69.2	29	61.7	1,218	81.1
学校いじめ防止基本方針が学校の実情に即して機能しているか点検し、必要に応じて見直しを行った	814	95.2	390	94.0	141	76.2	39	83.0	1,384	92.1
学校いじめ防止基本方針に定めているとおり、いじめ防止等の対策のための組織を招集した	800	93.6	387	93.3	123	66.5	41	87.2	1,351	89.9
学校総数	855		415		185		47		1,502	

(注1)複数回答のため、校数の合計は学校総数と合わない。また、構成比の合計は100%を超える。(注2)構成比は、各区分における学校総数に対する割合。

(2-11)いじめの日常的な実態把握のために、学校が直接児童・生徒に対し行った具体的な方法

【いじめを認知した学校】

区分	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計		
	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	
アンケート調査の実施	841	99.9	408	100.0	88	100.0	23	100.0	1,360	99.9	
実施頻度	ア 年1回	57	6.8	10	2.5	10	11.4	9	39.1	86	6.3
	イ 年2～3回	667	79.2	245	60.0	76	86.4	14	60.9	1,002	73.6
	ウ 年4回以上	117	13.9	153	37.5	2	2.3	0	0.0	272	20.0
調査方法	ア 記名式	565	67.1	294	72.1	49	55.7	7	30.4	915	67.2
	イ 無記名式	429	51.0	211	51.7	30	34.1	11	47.8	681	50.0
	ウ 記名・無記名の選択式	64	7.6	47	11.5	17	19.3	7	30.4	135	9.9
回答方法	ア 選択式(学校で記入)	756	89.8	360	88.2	70	79.5	16	69.6	1,202	88.3
	イ 選択式(持ち帰って記入)	5	0.6	17	4.2	7	8.0	2	8.7	31	2.3
	ウ 記述式(学校で記入)	492	58.4	249	61.0	28	31.8	10	43.5	779	57.2
	エ 記述式(持ち帰って記入)	5	0.6	21	5.1	8	9.1	4	17.4	38	2.8
個別面談の実施	682	81.0	385	94.4	73	83.0	21	91.3	1,161	85.3	
「個人ノート」や「生活ノート」といったような教職員と児童・生徒との間で日常的に行われている日記等	392	46.6	177	43.4	11	12.5	6	26.1	586	43.1	
家庭訪問	521	61.9	299	73.3	9	10.2	7	30.4	836	61.4	
その他	51	6.1	20	4.9	4	4.5	5	21.7	80	5.9	
いじめを認知した学校数		842		408		88		23		1,361	

(注1)複数回答のため、校数の合計はいじめを認知していない学校数と合わない。また、構成比の合計は100%を超える。(注2)構成比は、各区分におけるいじめを認知した学校数に対する割合。

【いじめを認知していない学校】

区分	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計		
	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	
アンケート調査の実施	13	100.0	6	85.7	97	100.0	15	62.5	131	92.9	
実施頻度	ア 年1回	2	15.4	1	14.3	18	18.6	9	37.5	30	21.3
	イ 年2～3回	8	61.5	3	42.9	77	79.4	6	25.0	94	66.7
	ウ 年4回以上	3	23.1	2	28.6	2	2.1	0	0.0	7	5.0
調査方法	ア 記名式	7	53.8	4	57.1	49	50.5	5	20.8	65	46.1
	イ 無記名式	6	46.2	3	42.9	35	36.1	8	33.3	52	36.9
	ウ 記名・無記名の選択式	0	0.0	1	14.3	18	18.6	2	8.3	21	14.9
回答方法	ア 選択式(学校で記入)	9	69.2	5	71.4	73	75.3	7	29.2	94	66.7
	イ 選択式(持ち帰って記入)	0	0.0	1	14.3	12	12.4	9	37.5	22	15.6
	ウ 記述式(学校で記入)	8	61.5	3	42.9	35	36.1	4	16.7	50	35.5
	エ 記述式(持ち帰って記入)	1	7.7	0	0.0	7	7.2	5	20.8	13	9.2
個別面談の実施	8	61.5	7	100.0	72	74.2	16	66.7	103	73.0	
「個人ノート」や「生活ノート」といったような教職員と児童・生徒との間で日常的に行われている日記等	5	38.5	4	57.1	6	6.2	5	20.8	20	14.2	
家庭訪問	6	46.2	4	57.1	6	6.2	9	37.5	25	17.7	
その他	0	0.0	2	28.6	0	0.0	5	20.8	7	5.0	
いじめを認知していない学校数		13		7		97		24		141	

(注1)複数回答のため、校数の合計はいじめを認知していない学校数と合わない。また、構成比の合計は100%を超える。(注2)構成比は、各区分におけるいじめを認知していない学校数に対する割合。

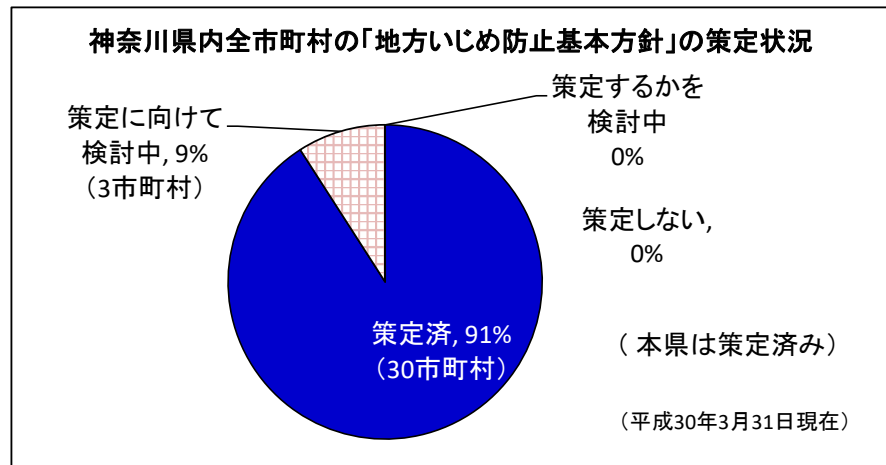
【合計】

区分	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計		
	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	
アンケート調査の実施	854	99.9	414	99.8	185	100.0	38	80.9	1,491	99.3	
実施頻度	ア 年1回	59	6.9	11	2.7	28	15.1	18	38.3	116	7.7
	イ 年2～3回	675	78.9	248	59.8	153	82.7	20	42.6	1,096	73.0
	ウ 年4回以上	120	14.0	155	37.3	4	2.2	0	0.0	279	18.6
調査方法	ア 記名式	572	66.9	298	71.8	98	53.0	12	25.5	980	65.2
	イ 無記名式	435	50.9	214	51.6	65	35.1	19	40.4	733	48.8
	ウ 記名・無記名の選択式	64	7.5	48	11.6	35	18.9	9	19.1	156	10.4
回答方法	ア 選択式(学校で記入)	765	89.5	365	88.0	143	77.3	23	48.9	1,296	86.3
	イ 選択式(持ち帰って記入)	5	0.6	18	4.3	19	10.3	11	23.4	53	3.5
	ウ 記述式(学校で記入)	500	58.5	252	60.7	63	34.1	14	29.8	829	55.2
	エ 記述式(持ち帰って記入)	6	0.7	21	5.1	15	8.1	9	19.1	51	3.4
個別面談の実施	690	80.7	392	94.5	145	78.4	37	78.7	1,264	84.2	
「個人ノート」や「生活ノート」といったような教職員と児童・生徒との間で日常的に行われている日記等	397	46.4	181	43.6	17	9.2	11	23.4	606	40.3	
家庭訪問	527	61.6	303	73.0	15	8.1	16	34.0	861	57.3	
その他	51	6.0	22	5.3	4	2.2	10	21.3	87	5.8	
学校総数	855		415		185		47		1,502		

(注1)複数回答のため、校数の合計は学校総数と合わない。また、構成比の合計は100%を超える。

(注2)構成比は、各区分における学校総数に対する割合。

(参考)「いじめ防止対策推進法」に関して



いじめ防止対策推進法第28条第1項に規定する「重大事態」の発生状況

区分	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	計
重大事態発生件数(校)	16	5	2	0	23
重大事態発生件数(件)	16	6	2	0	24
うち、第1号	7	5	1	0	13
うち、第2号	13	2	1	0	16

*いじめ防止対策推進法第28条第1項第1号の規定は「いじめにより当該学校に在籍する児童等の生命、心身又は財産に重大な被害が生じた疑いがあると認めるとき。」であり、同項第2号の規定は「いじめにより当該学校に在籍する児童等が相当の期間学校を欠席することを余儀なくされている疑いがあると認めるとき。」である。

いじめ防止対策推進法第30条第2項及び第31条第2項に規定する調査(再調査)について

区分	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	計
再調査を行った件数(校)	0	0	0	0	0

(2-12)いじめの問題により就学校の指定変更等を受けた児童・生徒数

区分	小学校							中学校				特別支援学校			合計	就学校の指定の変更又は区域外就学を認めた市町村数
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計	1年生	2年生	3年生	計	小学部	中学部	計		
平成28年度	1	1	0	3	4	3	12	1	5	0	6	0	0	0	18	6

3 長期欠席・不登校児童・生徒の状況【公立小・中学校】

(3-1)理由別長期欠席者数

区分	学年	在籍者数	理由別長期欠席者数										計	
			不登校		経済的理由		病気		その他		うち、「不登校」の要因を含んでいる者			
			人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
小学校	1年生	74,826	182	0.24	0	0.00	196	0.26	153	0.20	5	0.01	531	0.71
	2年生	74,590	281	0.38	0	0.00	192	0.26	137	0.18	12	0.02	610	0.82
	3年生	75,589	429	0.57	0	0.00	252	0.33	127	0.17	7	0.01	808	1.07
	4年生	76,400	579	0.76	0	0.00	286	0.37	154	0.20	12	0.02	1,019	1.33
	5年生	75,761	815	1.08	2	0.00	329	0.43	158	0.21	19	0.03	1,304	1.72
	6年生	73,712	936	1.27	0	0.00	319	0.43	211	0.29	19	0.03	1,466	1.99
	計	450,878	3,222	0.71	2	0.00	1,574	0.35	940	0.21	74	0.02	5,738	1.27
中学校	1年生	67,003	2,200	3.28	0	0.00	372	0.56	97	0.14	24	0.04	2,669	3.98
	2年生	68,760	3,053	4.44	3	0.00	497	0.72	116	0.17	21	0.03	3,669	5.34
	3年生	69,381	3,235	4.66	1	0.00	493	0.71	142	0.20	31	0.04	3,871	5.58
	計	205,144	8,488	4.14	4	0.00	1,362	0.66	355	0.17	76	0.04	10,209	4.98
合計	656,022	11,710	1.79	6	0.00	2,936	0.45	1,295	0.20	150	0.02	15,947	2.43	

(注1)在籍者数は、平成28年5月1日現在

(注2)「長期欠席者」とは、1年間に連続又は断続して30日以上欠席した児童・生徒をいう。
 「長期欠席」の理由として、「不登校」「経済的理由」「病気」「その他」に該当するものを計上している。
 「不登校」：何らかの心理的、情緒的、身体的、あるいは社会的要因・背景により、児童・生徒が登校しないあるいはしたくともできない状況にあるもの(ただし、病気や経済的な理由によるものを除く。)
 「経済的理由」：家計が苦しくて教育費が出せないとか、生徒が働いて家計を助けなければならない等のため
 「病気」：本人の心身の故障等(けがを含む)により、入院、通院、自宅療養等のため
 「その他」：上記のいずれにも該当しない理由のため

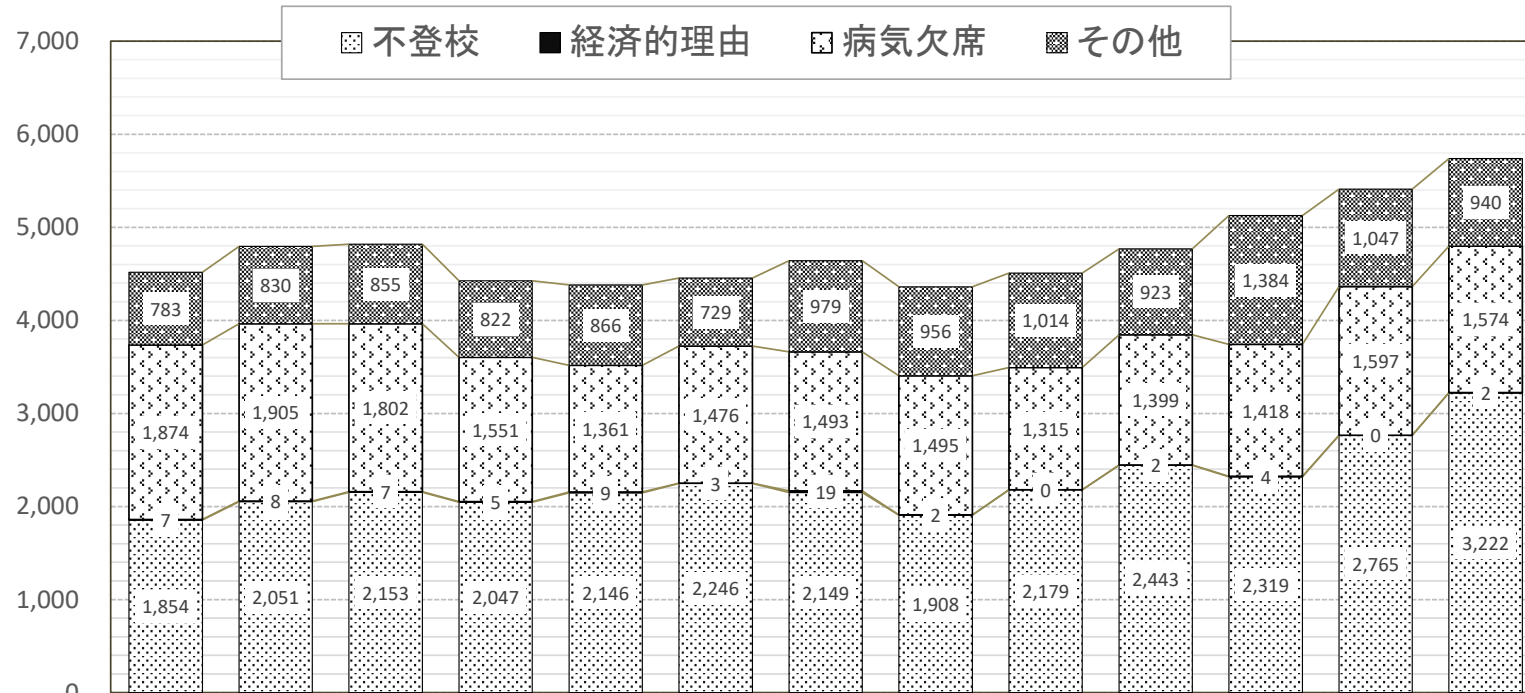
(注3)パーセンテージは、在籍者数に占める理由別長期欠席者の割合

(参考1)

公立小・中学校 理由別長期欠席(30日以上)児童・生徒数の推移

【小学校】

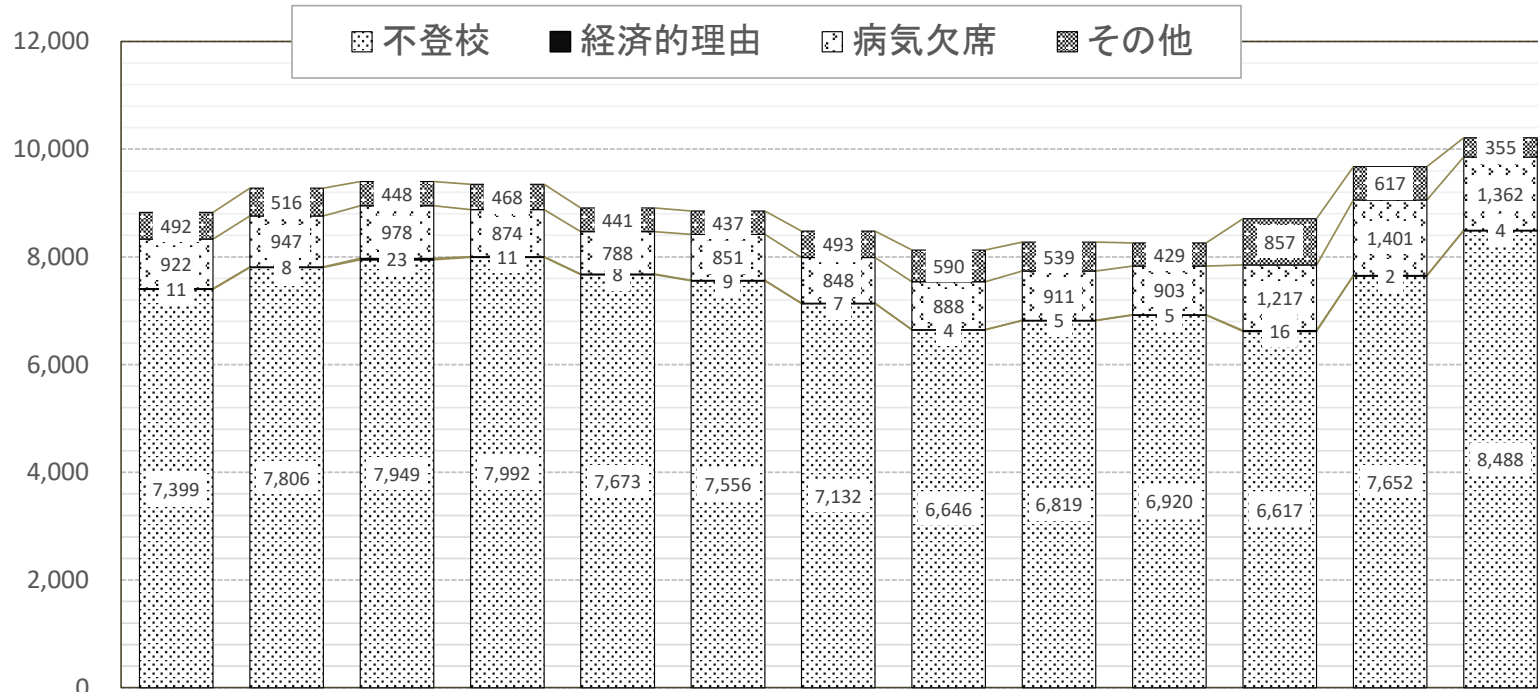
理由別長期欠席者(年度間に通算30日以上欠席した児童・生徒)数の推移(人)



	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
その他	783	830	855	822	866	729	979	956	1,014	923	1,384	1,047	940
病気欠席	1,874	1,905	1,802	1,551	1,361	1,476	1,493	1,495	1,315	1,399	1,418	1,597	1,574
経済的理由	7	8	7	5	9	3	19	2	0	2	4	0	2
不登校	1,854	2,051	2,153	2,047	2,146	2,246	2,149	1,908	2,179	2,443	2,319	2,765	3,222
(出現率) <%>	0.40%	0.44%	0.46%	0.43%	0.45%	0.47%	0.46%	0.41%	0.47%	0.53%	0.51%	0.61%	0.71%
長期欠席合計	4,518	4,794	4,817	4,425	4,382	4,454	4,640	4,361	4,508	4,767	5,125	5,409	5,738
(出現率) <%>	0.97%	1.02%	1.02%	0.93%	0.92%	0.94%	0.99%	0.94%	0.98%	1.04%	1.13%	1.20%	1.27%
全児童数	467,340	471,352	472,013	475,205	475,693	474,156	469,542	463,403	459,278	456,741	454,730	451,751	450,878
長期欠席に占める不登校の割合 <%>	41.04%	42.78%	44.70%	46.26%	48.97%	50.43%	46.31%	43.75%	48.34%	51.25%	45.25%	51.12%	56.15%

【中学校】

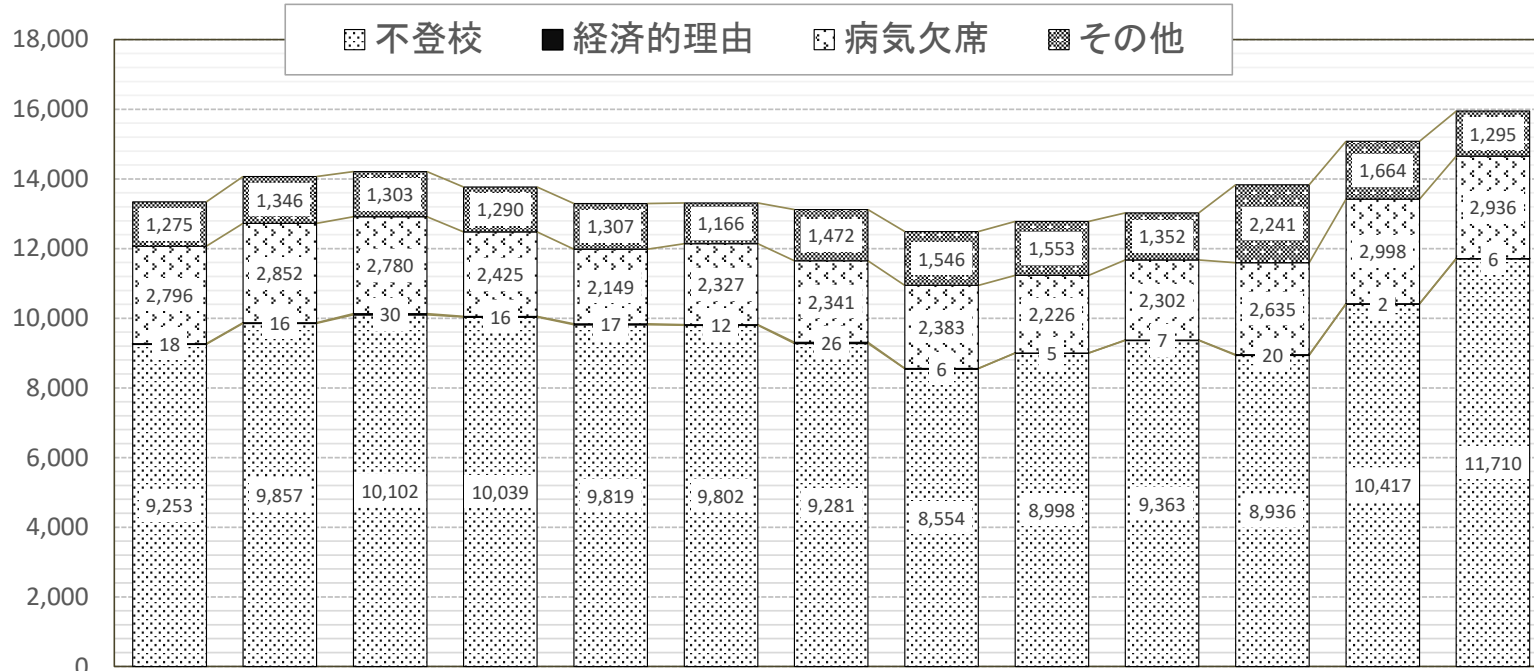
理由別長期欠席者（年度間に通算30日以上欠席した児童・生徒）数の推移（人）



	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
その他	492	516	448	468	441	437	493	590	539	429	857	617	355
病気欠席	922	947	978	874	788	851	848	888	911	903	1,217	1,401	1,362
経済的理由	11	8	23	11	8	9	7	4	5	5	16	2	4
不登校	7,399	7,806	7,949	7,992	7,673	7,556	7,132	6,646	6,819	6,920	6,617	7,652	8,488
(出現率) <%>	3.85%	4.02%	4.02%	4.00%	3.79%	3.72%	3.43%	3.17%	3.23%	3.29%	3.16%	3.68%	4.14%
長期欠席合計	8,824	9,277	9,398	9,345	8,910	8,853	8,480	8,128	8,274	8,257	8,707	9,672	10,209
(出現率) <%>	4.59%	4.78%	4.76%	4.68%	4.40%	4.36%	4.08%	3.88%	3.92%	3.93%	4.15%	4.65%	4.98%
全生徒数	192,418	194,015	197,604	199,652	202,448	203,132	207,684	209,568	210,880	210,296	209,696	208,032	205,144
長期欠席に占める不登校の割合 <%>	83.85%	84.14%	84.58%	85.52%	86.12%	85.35%	84.10%	81.77%	82.41%	83.81%	76.00%	79.11%	83.14%

【小・中学校合計】

理由別長期欠席者(年度間に通算30日以上欠席した児童・生徒)数の推移(人)



	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
その他	1,275	1,346	1,303	1,290	1,307	1,166	1,472	1,546	1,553	1,352	2,241	1,664	1,295
病気欠席	2,796	2,852	2,780	2,425	2,149	2,327	2,341	2,383	2,226	2,302	2,635	2,998	2,936
経済的理由	18	16	30	16	17	12	26	6	5	7	20	2	6
不登校	9,253	9,857	10,102	10,039	9,819	9,802	9,281	8,554	8,998	9,363	8,936	10,417	11,710
(出現率) <%>	1.40%	1.48%	1.51%	1.49%	1.45%	1.45%	1.37%	1.27%	1.34%	1.40%	1.34%	1.58%	1.79%
長期欠席合計	13,342	14,071	14,215	13,770	13,292	13,307	13,120	12,489	12,782	13,024	13,832	15,081	15,947
(出現率) <%>	2.02%	2.11%	2.12%	2.04%	1.96%	1.96%	1.94%	1.86%	1.91%	1.95%	2.08%	2.29%	2.43%
全児童・生徒数	659,758	665,367	669,617	674,857	678,141	677,288	677,226	672,971	670,158	667,037	664,426	659,783	656,022
長期欠席に占める不登校の割合 <%>	69.35%	70.05%	71.07%	72.90%	73.87%	73.66%	70.74%	68.49%	70.40%	71.89%	64.60%	69.07%	73.43%

(3-2) 学年別不登校児童・生徒数

区分	小学校							中学校				合計
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計	1年生	2年生	3年生	計	
不登校児童・生徒数	182	281	429	579	815	936	3,222	2,200	3,053	3,235	8,488	11,710

(参考2)

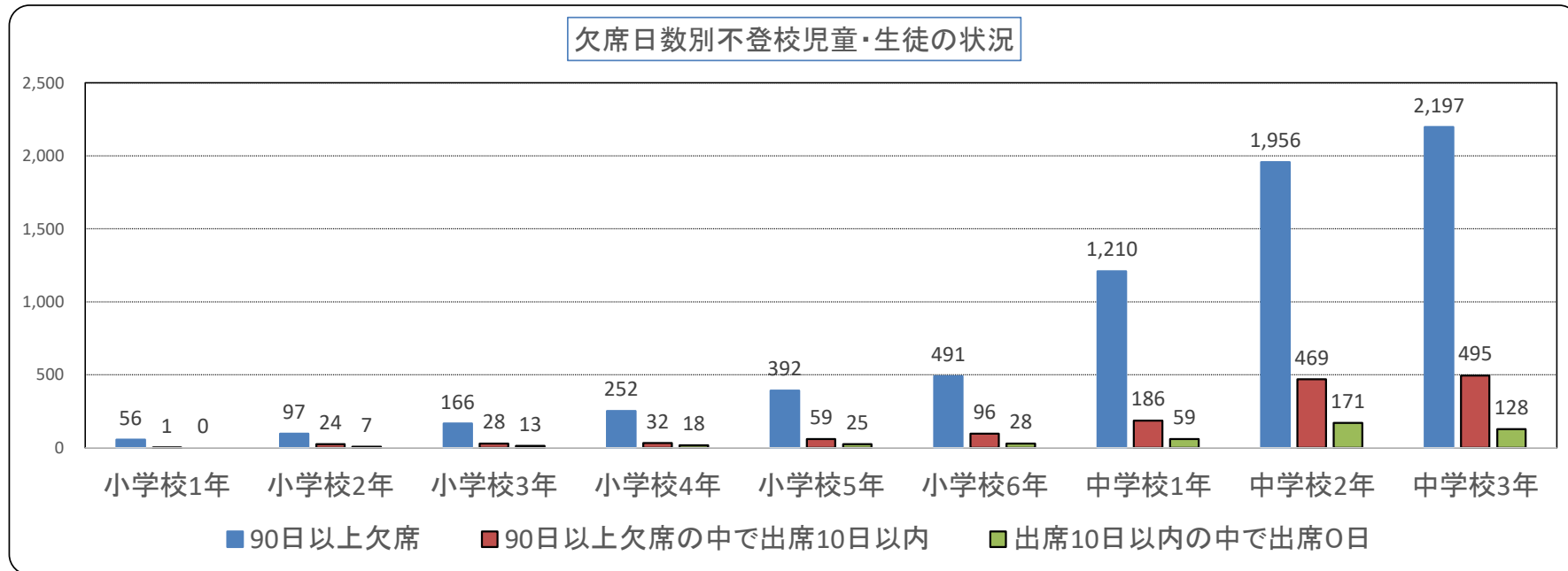
不登校児童・生徒(30日以上欠席者)の推移

区分	小学校				中学校				計			
	(A) 全児童数 (人)	(B) 不登校 児童数(人)	出現率 (B/A× 100)(%)	不登校児童 数の増減率 (%)	(A) 全生徒数 (人)	(B) 不登校 生徒数(人)	出現率 (B/A× 100)(%)	不登校生徒 数の増減率 (%)	(A) 全児童・ 生徒数(人)	(B) 不登校児童・ 生徒数(人)	出現率 (B/A× 100)(%)	不登校児童・ 生徒数の増 減率(%)
7年度	487,323	1,026	0.21	—	237,307	3,905	1.65	—	724,630	4,931	0.68	—
8年度	471,538	1,102	0.23	7.4	233,874	4,341	1.86	11.2	705,412	5,443	0.77	10.4
9年度	459,642	1,151	0.25	4.4	230,087	4,789	2.08	10.3	689,729	5,940	0.86	9.1
10年度	452,936	1,900	0.42	65.1	223,600	6,625	2.96	38.3	676,536	8,525	1.26	43.5
11年度	448,955	1,644	0.37	▲ 13.5	215,077	6,599	3.07	▲ 0.4	664,032	8,243	1.24	▲ 3.3
12年度	445,809	1,726	0.39	5.0	208,985	6,776	3.24	2.7	654,794	8,502	1.30	3.1
13年度	447,963	1,780	0.40	3.1	205,176	7,267	3.54	7.2	653,139	9,047	1.39	6.4
14年度	451,946	2,179	0.48	22.4	200,182	7,123	3.56	▲ 2.0	652,128	9,302	1.43	2.8
15年度	457,401	1,969	0.43	▲ 9.6	194,953	7,007	3.59	▲ 1.6	652,354	8,976	1.38	▲ 3.5
16年度	461,323	1,895	0.41	▲ 3.8	191,846	7,074	3.69	1.0	653,169	8,969	1.37	▲ 0.1
17年度	467,340	1,854	0.40	▲ 2.2	192,418	7,399	3.85	4.6	659,758	9,253	1.40	3.2
18年度	471,352	2,051	0.44	10.6	194,015	7,806	4.02	5.5	665,367	9,857	1.48	6.5
19年度	472,013	2,153	0.46	5.0	197,604	7,949	4.02	1.8	669,617	10,102	1.51	2.5
20年度	475,205	2,047	0.43	▲ 4.9	199,652	7,992	4.00	0.5	674,857	10,039	1.49	▲ 0.6
21年度	475,693	2,146	0.45	4.8	202,448	7,673	3.79	▲ 4.0	678,141	9,819	1.45	▲ 2.2
22年度	474,156	2,246	0.47	4.7	203,132	7,556	3.72	▲ 1.5	677,288	9,802	1.45	▲ 0.2
23年度	469,542	2,149	0.46	▲ 4.3	207,684	7,132	3.43	▲ 5.6	677,226	9,281	1.37	▲ 5.3
24年度	463,403	1,908	0.41	▲ 11.2	209,568	6,646	3.17	▲ 6.8	672,971	8,554	1.27	▲ 7.8
25年度	459,278	2,179	0.47	14.2	210,880	6,819	3.23	2.6	670,158	8,998	1.34	5.2
26年度	456,741	2,443	0.53	12.1	210,296	6,920	3.29	1.5	667,037	9,363	1.40	4.1
27年度	454,730	2,319	0.51	▲ 5.1	209,696	6,617	3.16	▲ 4.4	664,426	8,936	1.34	▲ 4.6
28年度	451,751	2,765	0.61	19.2	208,032	7,652	3.68	15.6	659,783	10,417	1.58	16.6
29年度	450,878	3,222	0.71	16.5	205,144	8,488	4.14	10.9	656,022	11,710	1.79	12.4

(3-3)欠席日数別不登校児童・生徒の状況

区分	学年	在籍児童・生徒数	不登校児童・生徒数	90日以上欠席した者のうち					
				出席日数10日以下		出席日数が0日			
				人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)
小学校	1年生	74,826	182	56	30.8	1	0.5	0	0.0
	2年生	74,590	281	97	34.5	24	8.5	7	2.5
	3年生	75,589	429	166	38.7	28	6.5	13	3.0
	4年生	76,400	579	252	43.5	32	5.5	18	3.1
	5年生	75,761	815	392	48.1	59	7.2	25	3.1
	6年生	73,712	936	491	52.5	96	10.3	28	3.0
	計	450,878	3,222	1,454	45.1	240	7.4	91	2.8
中学校	1年生	67,003	2,200	1,210	55.0	186	8.5	59	2.7
	2年生	68,760	3,053	1,956	64.1	469	15.4	171	5.6
	3年生	69,381	3,235	2,197	67.9	495	15.3	128	4.0
	計	205,144	8,488	5,363	63.2	1,150	13.5	358	4.2
合計	656,022	11,710	6,817	58.2	1,390	11.9	449	3.8	

(注)パーセンテージは、各区分における不登校生徒に対する割合



(3-4)不登校児童・生徒の在籍学校数

区分	公立学校総数 (A)(校)	不登校児童・生徒 在籍学校数(B)(校)	比率(% (B/A×100)
小学校	855	738	86.3
中学校	415	404	97.3
計	1,270	1,142	89.9

(3-5)不登校の要因

分類	区分	小学校										中学校										計															
		分類別児童数	学校に係る状況									家庭に係る状況	左記に該当なし	分類別生徒数	学校に係る状況									家庭に係る状況	左記に該当なし	分類別児童・生徒数	学校に係る状況									家庭に係る状況	左記に該当なし
			いじめ	いじめを除く友人関係をめぐる問題	教職員との関係をめぐる問題	学業の不振	進路に係る不安	クラブ活動・部活動等への不適応	学校のきまり等をめぐる問題	入学・転編入学・進級時の不適応	いじめ				いじめを除く友人関係をめぐる問題	教職員との関係をめぐる問題	学業の不振	進路に係る不安	クラブ活動・部活動等への不適応	学校のきまり等をめぐる問題	入学・転編入学・進級時の不適応	いじめ	いじめを除く友人関係をめぐる問題				教職員との関係をめぐる問題	学業の不振	進路に係る不安	クラブ活動・部活動等への不適応	学校のきまり等をめぐる問題	入学・転編入学・進級時の不適応					
	「学校における人間関係」に課題を抱えている	436	41	271	64	36	3	1	4	19	103	17	1,750	29	1,308	61	154	29	62	22	92	185	40	2,186	70	1,579	125	190	32	63	26	111	288	57			
	「あそび・非行」の傾向がある	22	0	3	2	6	0	0	2	1	17	2	437	1	49	9	114	6	5	119	9	171	45	459	1	52	11	120	6	5	121	10	188	47			
	「無気力」の傾向がある	773	1	66	9	176	3	0	8	10	519	86	2,400	2	346	23	836	96	36	65	127	710	396	3,173	3	412	32	1,012	99	36	73	137	1,229	482			
	「不安」の傾向がある	1,355	21	306	65	214	14	2	19	67	568	288	2,917	15	997	71	644	197	72	40	271	462	467	4,272	36	1,303	136	858	211	74	59	338	1,030	755			
	「その他」	636	1	22	7	27	2	0	6	13	447	144	984	1	82	20	61	11	4	13	36	436	350	1,620	2	104	27	88	13	4	19	49	883	494			
	計	3,222	64	668	147	459	22	3	39	110	1,654	537	8,488	48	2,782	184	1,809	339	179	259	535	1,964	1,298	11,710	112	3,450	331	2,268	361	182	298	645	3,618	1,835			

(注1)「分類」については、主たる要因を一つ選択。

(注2)「区分」については、複数回答を可とする。(各区分の人数の合計は不登校児童・生徒数とはならない)

不登校児童・生徒数	小学校	3,222	中学校	8,488	合計	11,710
-----------	-----	-------	-----	-------	----	--------

(3-6) 不登校児童・生徒への指導結果状況

区分	小学校		中学校		計	
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
指導の結果登校する又はできるようになった児童・生徒	947	29.4	2,269	26.7	3,216	27.5
指導中の児童・生徒	2,275	70.6	6,219	73.3	8,494	72.5
うち継続した登校には至らないものの好ましい変化が見られるようになった児童・生徒	760	23.6	1,683	19.8	2,443	20.9

(3-7) 相談・指導等を受けた学校内外の機関等及び指導要録上出席扱いとした児童・生徒数

区分	小学校				中学校				計					
	相談・指導等を受けた人数	指導要録上出席扱いした人数	指導要録上出席扱いした学校数	うち学校外の公的機関等に通所する場合の通学定期乗車券制度の適用を受けた人数(D)	相談・指導等を受けた人数	指導要録上出席扱いした人数	指導要録上出席扱いした学校数	うち学校外の公的機関等に通所する場合の通学定期乗車券制度の適用を受けた人数(D)	相談・指導等を受けた人数(A)	不登校児童・生徒数における(A)の割合	指導要録上出席扱いした人数(B)	B/A	指導要録上出席扱いした学校数(C)	うち学校外の公的機関等に通所する場合の通学定期乗車券制度の適用を受けた人数(D)
①～⑦の機関等で相談・指導等を受けた人数(実数)	952	352	249	15	2,098	1,280	312	48	3,050	26.05	1,632	0.5	561	63
①教育支援センター(適応指導教室)	224	159	126	6	792	674	232	29	1,016	8.68	833	0.8	358	35
②教育センター等教育委員会所管の機関(①を除く)	342	123	94	2	498	311	110	4	840	7.17	434	0.5	204	6
③児童相談所、福祉事務所	164	29	24	0	284	93	54	0	448	3.83	122	0.3	78	0
④保健所、精神保健福祉センター	16	3	2	0	21	2	2	0	37	0.32	5	0.1	4	0
⑤病院、診療所	204	15	11	0	368	60	20	1	572	4.88	75	0.1	31	1
⑥民間団体、民間施設	94	43	39	7	228	166	98	15	322	2.75	209	0.6	137	22
⑦上記以外の機関等	43	14	8	0	115	66	17	1	158	1.35	80	0.5	25	1
①～⑦の機関等で相談・指導等を受けていない人数(実数)	2,270	—	—	—	6,390	—	—	—	8,660	73.95	—	—	—	—
⑧・⑨による相談・指導等を受けた人数(実数)	1,639	—	—	—	3,660	—	—	—	5,299	45.25	—	—	—	—
⑧養護教諭による専門的な指導を受けた人数	571	—	—	—	1,408	—	—	—	1,979	16.90	—	—	—	—
⑨スクールカウンセラー、相談員等による専門的な相談を受けた人数	1,360	—	—	—	2,703	—	—	—	4,063	34.70	—	—	—	—
⑧・⑨による相談・指導等を受けていない人数(実数)	1,583	—	—	—	4,828	—	—	—	6,411	54.75	—	—	—	—
上記①～⑦、⑧、⑨による相談・指導等を受けていない人数(実数)	1,062	—	—	—	3,367	—	—	—	4,429	37.82	—	—	—	—

(注)①～⑦、⑧、⑨は複数回答を可とする。

(3-8) 学校外の機関等で相談・指導等を受け、指導要録上出席扱いとした児童・生徒数

小学校	中学校	計
352	1,280	1,632

(3-9) 自宅におけるIT等を活用した学習活動を指導要録上出席扱いとした児童・生徒数

区分	小学校	中学校
指導要録上出席扱いとした児童・生徒数	5	11
うち(3-8)の機関等においても指導要録上の出席扱いを受けた児童・生徒数	2	8

(3-10) 不登校の状態が前年度から継続している児童・生徒数

区分	小学校						中学校			
	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計	1年生	2年生	3年生	計
平成29年度不登校児童・生徒数	281	429	579	815	936	3,040	2,200	3,053	3,235	8,488
うち平成28年度から継続	120	187	305	418	553	1,583	872	1,812	2,367	5,051
比率(%)	42.7	43.6	52.7	51.3	59.1	52.1	39.6	59.4	73.2	59.5

(3-11) 教育委員会が設置する「教育支援センター(適応指導教室)」の状況

区分	機関数(箇所)	指導員数					
		常勤		非常勤		計	
		人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
都道府県 設置	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
市町村 設置	63	37	16.2	192	83.8	229	100
計	63	37	16.2	192	83.8	229	100

4 長期欠席・不登校生徒の状況【公立高等学校】

(4-1) 高等学校における理由別長期欠席者数

区分	在籍者数	理由別長期欠席者数										計		
		不登校		経済的理由		病気		その他		うち、「不登校」の要因を含んでいる者				
		人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	
全 日 制	130,740	1,522	1.16	19	0.01	971	0.74	2,194	1.68	195	0.15	4,706	3.60	
内 訳	1 年 生	36,063	427	1.18	1	0.00	162	0.45	316	0.88	37	0.10	906	2.51
	2 年 生	35,181	358	1.02	3	0.01	271	0.77	443	1.26	61	0.17	1,075	3.06
	3 年 生	34,449	195	0.57	6	0.02	309	0.90	791	2.30	40	0.12	1,301	3.78
	単 位 制	25,047	542	2.16	9	0.04	229	0.91	644	2.57	57	0.23	1,424	5.69
定 時 制	7,661	915	11.94	159	2.08	271	3.54	1,320	17.23	156	2.04	2,665	34.79	
内 訳	1 年 生	745	99	13.29	8	1.07	32	4.30	105	14.09	2	0.27	244	32.75
	2 年 生	621	44	7.09	5	0.81	20	3.22	68	10.95	4	0.64	137	22.06
	3 年 生	653	41	6.28	18	2.76	23	3.52	70	10.72	5	0.77	152	23.28
	4 年 生	574	29	5.05	6	1.05	15	2.61	66	11.50	11	1.92	116	20.21
	単 位 制	5,068	702	13.85	122	2.41	181	3.57	1,011	19.95	134	2.64	2,016	39.78
計	138,401	2,437	1.76	178	0.13	1,242	0.90	3,514	2.54	351	0.25	7,371	5.33	
内 訳	1 年 生	36,808	526	1.43	9	0.02	194	0.53	421	1.14	39	0.11	1,150	3.12
	2 年 生	35,802	402	1.12	8	0.02	291	0.81	511	1.43	65	0.18	1,212	3.39
	3 年 生	35,102	236	0.67	24	0.07	332	0.95	861	2.45	45	0.13	1,453	4.14
	4 年 生	574	29	5.05	6	1.05	15	2.61	66	11.50	11	1.92	116	20.21
	単 位 制	30,115	1,244	4.13	131	0.43	410	1.36	1,655	5.50	191	0.63	3,440	11.42

(注1)在籍者数は、平成29年5月1日現在

(注2)「長期欠席者」とは、1年間に連続又は断続して30日以上欠席した児童・生徒をいう。

「長期欠席」の理由として、「不登校」「経済的理由」「病気」「その他」に該当するものを計上している。

「不登校」：何らかの心理的、情緒的、身体的、あるいは社会的要因・背景により、児童・生徒が登校しないあるいはしたくともできない状況にあるもの(ただし、病気や経済的な理由によるものを除く。)

「経済的理由」：家計が苦しくて教育費が出せないとか、生徒が働いて家計を助けなければならない等のため

「病気」：本人の心身の故障等(けがを含む)により、入院、通院、自宅療養等のため

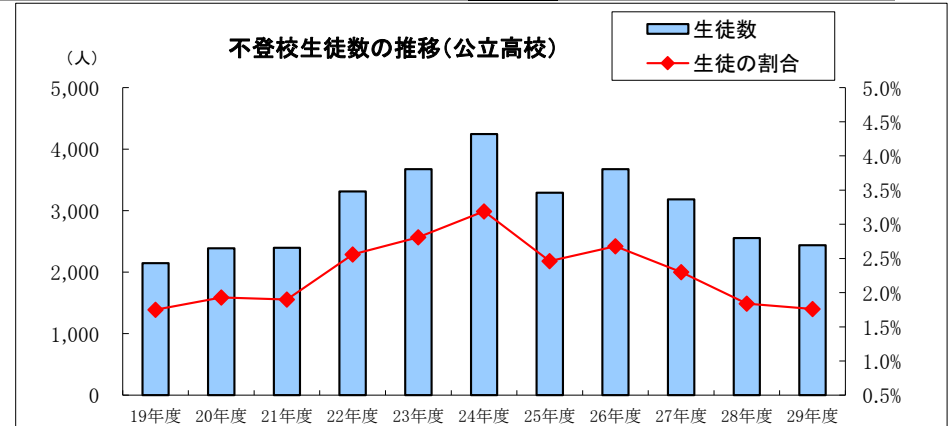
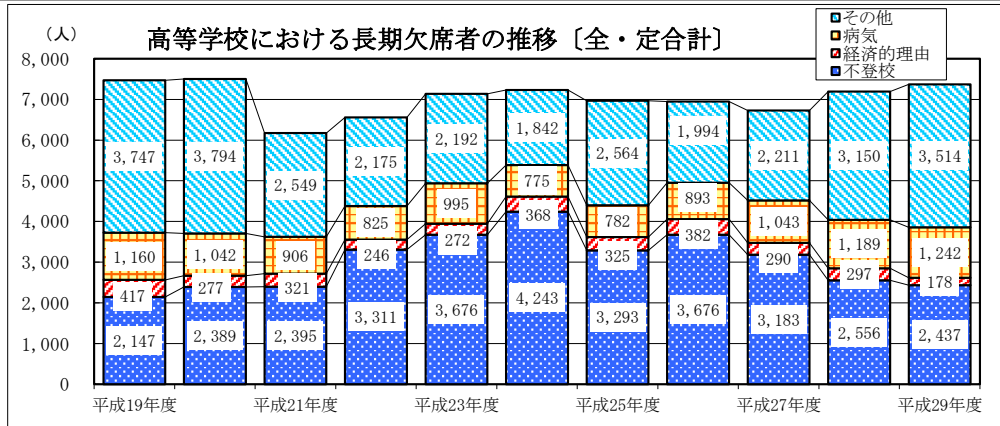
「その他」：上記のいずれにも該当しない理由のため

(注3)パーセンテージは、在籍者数に占める理由別長期欠席者の割合

(参考)
高等学校における理由別長期欠席者数の推移

ア 公立高等学校合計

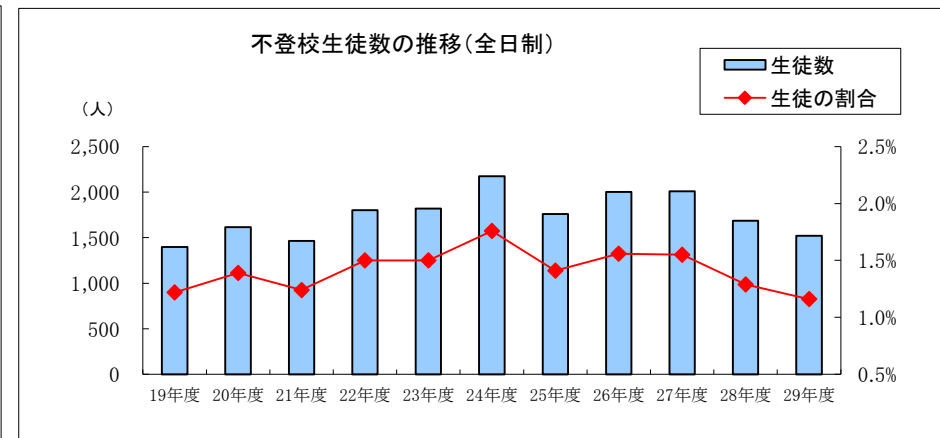
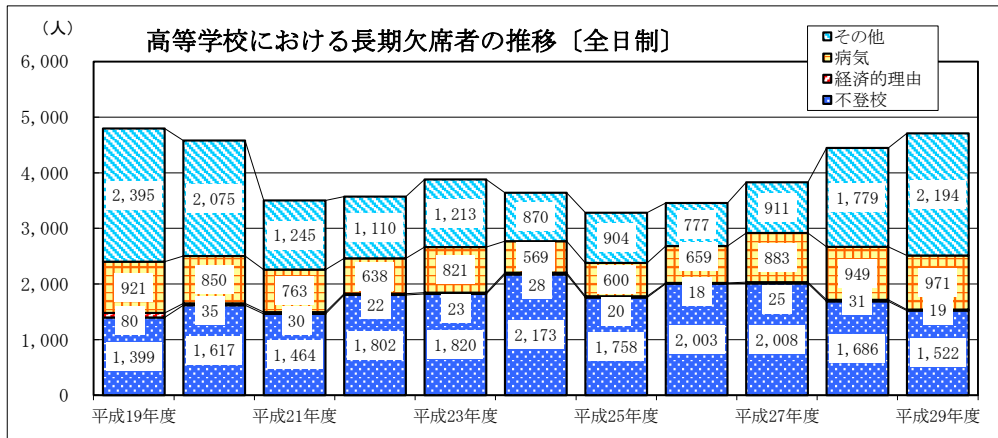
年度	在籍者数	不登校			経済的理由			病気			その他			計		
		生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)	生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)	生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)	生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)	生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)
19年度	122,709	2,147	1.75	-	417	0.34	-	1,160	0.95	-	3,747	3.05	-	7,471	6.09	-
20年度	123,763	2,389	1.93	0.18	277	0.22	▲ 0.12	1,042	0.84	▲ 0.11	3,794	3.07	0.02	7,502	6.06	▲ 0.03
21年度	125,938	2,395	1.90	▲ 0.03	321	0.25	0.03	906	0.72	▲ 0.12	2,549	2.02	▲ 1.05	6,171	4.90	▲ 1.16
22年度	129,122	3,311	2.56	0.66	246	0.19	▲ 0.06	825	0.64	▲ 0.08	2,175	1.68	▲ 0.34	6,557	5.08	0.18
23年度	130,846	3,676	2.81	0.25	272	0.21	0.02	995	0.76	0.12	2,192	1.68	0.00	7,135	5.45	0.37
24年度	132,959	4,243	3.19	0.38	368	0.28	0.07	775	0.58	▲ 0.18	1,842	1.39	▲ 0.29	7,228	5.44	▲ 0.01
25年度	134,003	3,293	2.46	▲ 0.73	325	0.24	▲ 0.04	782	0.58	0.00	2,564	1.91	0.52	6,964	5.20	▲ 0.24
26年度	137,315	3,676	2.68	0.22	382	0.28	0.04	893	0.65	0.07	1,994	1.45	▲ 0.46	6,945	5.06	▲ 0.14
27年度	138,501	3,183	2.30	▲ 0.38	290	0.21	▲ 0.07	1,043	0.75	0.10	2,211	1.60	0.15	6,727	4.86	▲ 0.20
28年度	139,180	2,556	1.84	▲ 0.46	297	0.21	0.00	1,189	0.85	0.10	3,150	2.26	0.66	7,192	5.17	0.31
29年度	138,401	2,437	1.76	▲ 0.08	178	0.13	▲ 0.08	1,242	0.90	0.05	3,514	2.54	0.28	7,371	5.33	0.16



	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
不登校 (出現率) <%>	2,147 1.75	2,389 1.93	2,395 1.90	3,311 2.56	3,676 2.81	4,243 3.19	3,293 2.46	3,676 2.68	3,183 2.30	2,556 1.84	2,437 1.76
経済的理由	417	277	321	246	272	368	325	382	290	297	178
病気	1,160	1,042	906	825	995	775	782	893	1,043	1,189	1,242
その他	3,747	3,794	2,549	2,175	2,192	1,842	2,564	1,994	2,211	3,150	3,514
長期欠席合計 (出現率) <%>	7,471 6.09	7,502 6.06	6,171 4.90	6,557 5.08	7,135 5.45	7,228 5.44	6,964 5.20	6,945 5.06	6,727 4.86	7,192 5.17	7,371 5.33
全校生徒数	122,709	123,763	125,938	129,122	130,846	132,959	134,003	137,315	138,501	139,180	138,401
長期欠席に占める不登校の割合 <%>	28.74	31.84	38.81	50.50	51.52	58.70	47.29	52.93	47.32	35.54	33.06

イ 公立高等学校全日制課程

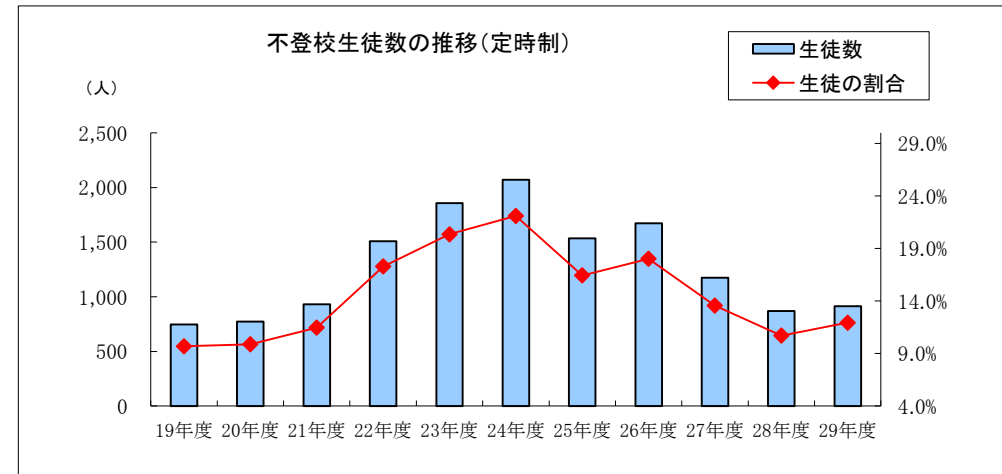
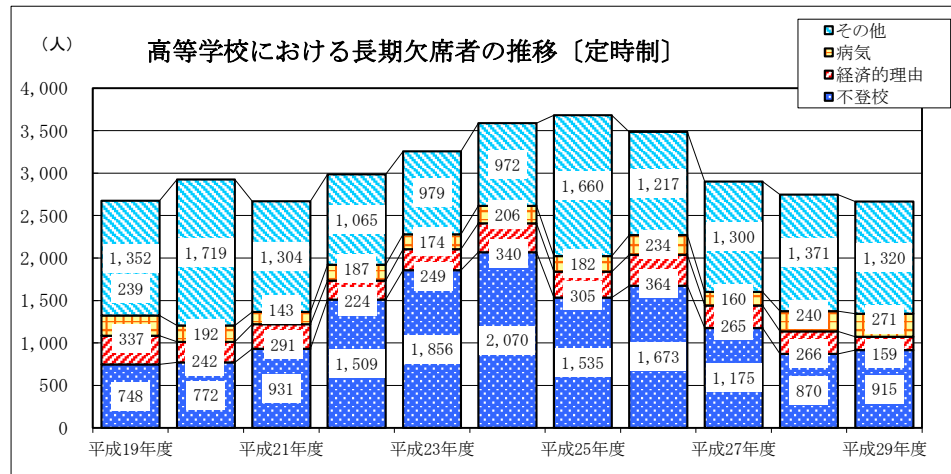
年度	在籍者数	不登校			経済的理由			病気			その他			計		
		生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)	生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)	生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)	生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)	生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)
19年度	114,986	1,399	1.22	—	80	0.07	—	921	0.80	—	2,395	2.08	—	4,795	4.17	—
20年度	115,954	1,617	1.39	0.17	35	0.03	▲ 0.04	850	0.73	▲ 0.07	2,075	1.79	▲ 0.29	4,577	3.95	▲ 0.22
21年度	117,823	1,464	1.24	▲ 0.15	30	0.03	0.00	763	0.65	▲ 0.08	1,245	1.06	▲ 0.73	3,502	2.97	▲ 0.98
22年度	120,396	1,802	1.50	0.26	22	0.02	▲ 0.01	638	0.53	▲ 0.12	1,110	0.92	▲ 0.14	3,572	2.97	0.00
23年度	121,729	1,820	1.50	0.00	23	0.02	0.00	821	0.67	0.14	1,213	1.00	0.08	3,877	3.18	0.21
24年度	123,593	2,173	1.76	0.26	28	0.02	0.00	569	0.46	▲ 0.21	870	0.70	▲ 0.30	3,640	2.95	▲ 0.23
25年度	124,665	1,758	1.41	▲ 0.35	20	0.02	0.00	600	0.48	0.02	904	0.73	0.03	3,282	2.63	▲ 0.32
26年度	128,033	2,003	1.56	0.15	18	0.01	▲ 0.01	659	0.51	0.03	777	0.61	▲ 0.12	3,457	2.70	0.07
27年度	129,839	2,008	1.55	▲ 0.01	25	0.02	0.01	883	0.68	0.17	911	0.70	0.09	3,827	2.95	0.25
28年度	131,055	1,686	1.29	▲ 0.26	31	0.02	0.00	949	0.72	0.04	1,779	1.36	0.66	4,445	3.39	0.44
29年度	130,740	1,522	1.16	▲ 0.13	19	0.01	▲ 0.01	971	0.74	0.02	2,194	1.68	0.32	4,706	3.60	0.21



	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
不登校 (出現率) <%>	1,399 1.22	1,617 1.39	1,464 1.24	1,802 1.50	1,820 1.50	2,173 1.76	1,758 1.41	2,003 1.56	2,008 1.55	1,686 1.29	1,522 1.16
経済的理由	80	35	30	22	23	28	20	18	25	31	19
病気	921	850	763	638	821	569	600	659	883	949	971
その他	2,395	2,075	1,245	1,110	1,213	870	904	777	911	1,779	2,194
長期欠席合計 (出現率) <%>	4,795 4.17	4,577 3.95	3,502 2.97	3,572 2.97	3,877 3.18	3,640 2.95	3,282 2.63	3,457 2.70	3,827 2.95	4,445 3.39	4,706 3.60
全校生徒数	114,986	115,954	117,823	120,396	121,729	123,593	124,665	128,033	129,839	131,055	130,740
長期欠席に占める不登校の割合 <%>	29.18	35.33	41.80	50.45	46.94	59.70	53.56	57.94	52.47	37.93	32.34

ウ 公立高等学校定時制課程

年度	在籍者数	不登校			経済的理由			病気			その他			計		
		生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)	生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)	生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)	生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)	生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)
19年度	7,723	748	9.69	—	337	4.36	—	239	3.09	—	1,352	17.51	—	2,676	34.65	—
20年度	7,809	772	9.89	0.20	242	3.10	▲1.26	192	2.46	▲0.64	1,719	22.01	4.51	2,925	37.46	2.81
21年度	8,115	931	11.47	1.59	291	3.59	0.49	143	1.76	▲0.70	1,304	16.07	▲5.94	2,669	32.89	▲4.57
22年度	8,726	1,509	17.29	5.82	224	2.57	▲1.02	187	2.14	0.38	1,065	12.20	▲3.86	2,985	34.21	1.32
23年度	9,117	1,856	20.36	3.06	249	2.73	0.16	174	1.91	▲0.23	979	10.74	▲1.47	3,258	35.74	1.53
24年度	9,366	2,070	22.10	1.74	340	3.63	0.90	206	2.20	0.29	972	10.38	▲0.36	3,588	38.31	2.57
25年度	9,338	1,535	16.44	▲5.66	305	3.27	▲0.36	182	1.95	▲0.25	1,660	17.78	7.40	3,682	39.43	1.12
26年度	9,282	1,673	18.02	1.59	364	3.92	0.66	234	2.52	0.57	1,217	13.11	▲4.67	3,488	37.58	▲1.85
27年度	8,662	1,175	13.56	▲4.46	265	3.06	▲0.86	160	1.85	▲0.67	1,300	15.01	1.90	2,900	33.48	▲4.10
28年度	8,125	870	10.71	▲2.85	266	3.27	0.21	240	2.95	1.10	1,371	16.87	1.87	2,747	33.81	0.33
29年度	7,661	915	11.94	1.23	159	2.08	▲1.19	271	3.54	0.59	1,320	17.23	0.36	2,665	34.79	0.98



	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
不登校 (出現率) <%>	748 9.69	772 9.89	931 11.47	1,509 17.29	1,856 20.36	2,070 22.10	1,535 16.44	1,673 18.02	1,175 13.56	870 10.71	915 11.94
経済的理由	337	242	291	224	249	340	305	364	265	266	159
病気	239	192	143	187	174	206	182	234	160	240	271
その他	1,352	1,719	1,304	1,065	979	972	1,660	1,217	1,300	1,371	1,320
長期欠席合計 (出現率) <%>	2,676 34.65	2,925 37.46	2,669 32.89	2,985 34.21	3,258 35.74	3,588 38.31	3,682 39.43	3,488 37.58	2,900 33.48	2,747 33.81	2,665 34.79
全校生徒数	7,723	7,809	8,115	8,726	9,117	9,366	9,338	9,282	8,662	8,125	7,661
長期欠席に占める不登校の割合 <%>	27.95	26.39	34.88	50.55	56.97	57.69	41.69	47.96	40.52	31.67	34.33

(4-2) 不登校状態が前年度から継続している生徒数

区分	1年生		2年生		3年生		4年生		単位制		計		
	不登校生徒数	割合(%)	不登校生徒数	割合(%)	不登校生徒数	割合(%)	不登校生徒数	割合(%)	不登校生徒数	割合(%)	不登校生徒数	割合(%)	
全 日 制	不登校生徒数	427	—	358	—	195	—	—	—	542	—	1,522	—
	うち 前年度から継続	79	18.5	103	28.8	74	37.9	—	—	227	41.9	483	31.7
	うち その他	94	22.0	1	0.3	4	2.1	—	—	58	10.7	157	10.3
定 時 制	不登校生徒数	99	—	44	—	41	—	29	—	702	—	915	—
	うち 前年度から継続	35	35.4	20	45.5	22	53.7	21	72.4	378	53.8	476	52.0
	うち その他	14	14.1	5	11.4	0	0.0	0	0.0	162	23.1	181	19.8
計	不登校生徒数	526	—	402	—	236	—	29	—	1,244	—	2,437	—
	うち 前年度から継続	114	21.7	123	30.6	96	40.7	21	72.4	605	48.6	959	39.4
	うち その他	108	20.5	6	1.5	4	1.7	0	0.0	220	17.7	338	13.9

(注1)構成比は、各課程・各学年の不登校生徒数に占める割合

(注2)「その他」には、不登校生徒のうち前年度の状況が確認できなかった者を計上

(4-3) 不登校生徒のうち中途退学・原級留置になった生徒数

区分	全日制		定時制		計	
	生徒数	※(%)	生徒数	※(%)	生徒数	※(%)
不登校生徒数	1,522	—	915	—	2,437	—
うち中途退学に至った者	434	28.5	241	26.3	675	27.7
うち原級留置に至った者	83	5.5	71	7.8	154	6.3

(注)※印は各課程の不登校生徒数に占める中途退学者数及び原級留置者数の割合

(4-4)不登校の要因

区分 分類	分類別生徒数	全 日 制											定 時 制																											
		学校に係る状況											家庭に係る状況	学校に係る状況											家庭に係る状況															
		いじめ	いじめを除く友人関係をめぐる問題	教職員との関係をめぐる問題	学業の不振	進路に係る不安	クラブ活動、部活動等への不適応	学校のきまり等をめぐる問題	入学、転編入学、進級時の不適応	いじめ	いじめを除く友人関係をめぐる問題	教職員との関係をめぐる問題		学業の不振	進路に係る不安	クラブ活動、部活動等への不適応	学校のきまり等をめぐる問題	入学、転編入学、進級時の不適応																						
																			※	※	※	※	※	※		※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※				
「学校における人間関係」に課題を抱えている。	248	71	4	1	189	61	16	0	18	1	7	1	23	3	4	1	17	5	15	3	81	56	2	0	70	49	1	1	7	4	1	0	2	1	0	0	7	7	8	4
「あそび・非行」の傾向がある。	146	89	1	0	6	5	4	2	33	24	3	3	0	0	38	24	12	9	25	19	234	195	0	0	12	7	0	0	33	24	2	1	2	2	13	9	18	11	23	19
「無気力」の傾向がある。	540	179	0	0	24	8	2	1	205	60	47	23	4	2	28	17	87	46	68	38	319	261	0	0	16	15	1	0	41	23	11	5	2	2	7	0	24	18	41	27
「不安」の傾向がある。	244	84	0	0	29	8	4	2	40	14	65	33	11	3	1	0	48	20	64	20	105	75	0	0	12	7	1	1	18	13	20	17	1	1	1	0	17	7	19	14
「その他」	344	119	1	0	17	4	0	0	48	12	10	4	3	0	12	2	52	14	73	32	176	115	0	0	8	6	0	0	14	12	8	7	0	0	3	2	24	20	47	28
計	1522	542	6	1	265	86	26	5	344	111	132	64	41	8	83	44	216	94	245	112	915	702	2	0	118	84	3	2	113	76	42	30	7	6	24	11	90	63	138	92

(注1)「分類」については、主たる要因を一つ選択。
 (注2)「区分」については、複数回答を可とする。(各区分の人数の合計は不登校児童・生徒数とはならない)

(4-5)不登校生徒への指導結果状況

区分	(1)全日制				(2)定時制				計			
	人数(人)	割合(%)	※うち、単位制		人数(人)	割合(%)	※うち、単位制		人数(人)	割合(%)	※うち、単位制	
			人数(人)	割合(%)			人数(人)	割合(%)			人数(人)	割合(%)
指導の結果登校する又はできるようになった生徒	333	21.9	136	25.1	170	18.6	120	17.1	503	20.6	256	20.6
指導中の生徒	1,189	78.1	406	74.9	745	81.4	582	82.9	1,934	79.4	988	79.4
うち継続した登校には至らないものの好ましい変化が見られるようになった生徒	337	22.1	131	24.2	305	33.3	250	35.6	642	26.3	381	30.6
計	1,522	100.0	542	100.0	915	100.0	702	100.0	2,437	100.0	1,244	100.0

(4-6) 相談・指導等を受けた学校内外の機関等

区分	全日制				定時制				計								
	相談・指導等を受けた人数		指導要録上出席扱いした人数		相談・指導等を受けた人数		指導要録上出席扱いした人数		相談・指導等を受けた人数(A)		不登校児童・生徒数における(A)の割合(%)		指導要録上出席扱いした人数(B)		(B)/(A)(%)		
	※うち 単位制		※うち 単位制		※うち 単位制		※うち 単位制		※うち 単位制		※うち 単位制		※うち 単位制		※うち 単位制		
学校外	(1) ①～⑦の機関等で相談・指導等を受けた人数(実数)	227	69	0	0	86	61	0	0	313	130	12.84	10.45	0	0	0.00	0.00
	①教育支援センター(適応指導教室)	23	3	0	0	5	4	0	0	28	7	1.15	0.56	0	0	0.00	0.00
	②教育センター等教育委員会所管の機関(①を除く)	24	6	0	0	5	5	0	0	29	11	1.19	0.88	0	0	0.00	0.00
	③児童相談所、福祉事務所	33	13	0	0	27	24	0	0	60	37	2.46	2.97	0	0	0.00	0.00
	④保健所、精神福祉保健センター	1	0	0	0	2	1	0	0	3	1	0.12	0.08	0	0	0.00	0.00
	⑤病院、診療所	147	45	0	0	31	20	0	0	178	65	7.30	5.23	0	0	0.00	0.00
	⑥民間団体、民間施設	10	3	0	0	11	6	0	0	21	9	0.86	0.72	0	0	0.00	0.00
	⑦上記以外の機関等	24	8	0	0	14	9	0	0	38	17	1.56	1.37	0	0	0.00	0.00
(2) ①～⑦の機関等で相談・指導等を受けていない人数(実数)	1,137	415	—	—	680	523	—	—	1,817	938	74.56	75.40	—	—	—	—	
(3) 不明(実数)	158	58	—	—	149	118	—	—	307	176	12.60	14.15	—	—	—	—	
(4) (1)～(3)の合計	1,522	542	—	—	915	702	—	—	2,437	1,244	100.00	100.00	—	—	—	—	
学校内	(5) ⑧・⑨による相談・指導等を受けた人数(実数)	530	154	—	—	180	121	—	—	710	275	29.13	22.11	—	—	—	—
	⑧養護教諭による専門的な指導を受けた人数	387	110	—	—	121	71	—	—	508	181	20.85	14.55	—	—	—	—
	⑨スクールカウンセラー、相談員等による専門的な相談を受けた人数	372	116	—	—	106	75	—	—	478	191	19.61	15.35	—	—	—	—
	(6) ⑧・⑨による相談・指導等を受けていない人数(実数)	992	388	—	—	735	581	—	—	1,727	969	70.87	77.89	—	—	—	—
	(7) (5)～(6)の合計	1,522	542	—	—	915	702	—	—	2,437	1,244	100.00	100.00	—	—	—	—
(8) 上記①～⑦, ⑧, ⑨による相談・指導等を受けていない人数	860	348	—	—	565	447	—	—	1,425	795	58.47	63.91	—	—	—	—	

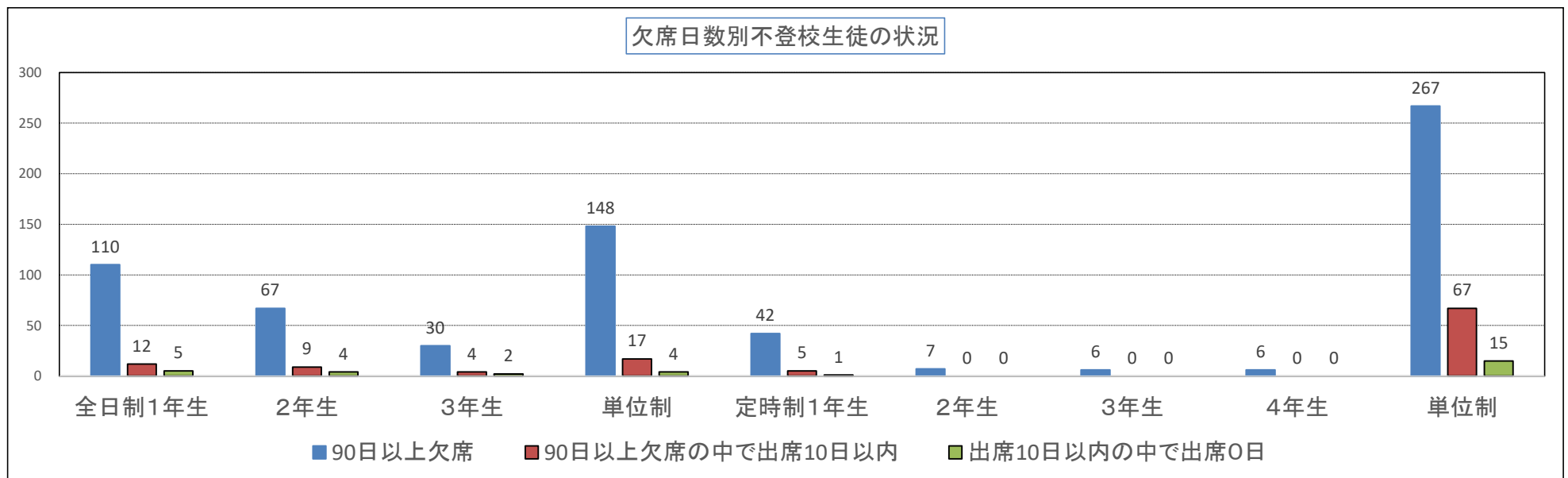
(注1)①～⑦、⑧、⑨は複数回答可

(注2)(8)の人数および割合は、相談・指導を受けていない人数・割合

(4-7)欠席日数別不登校生徒の状況

区分	学年	在籍生徒数	不登校生徒数	中退	原級留置	90日以上欠席した者のうち					
						出席日数10日以下		出席日数が0日			
						人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)
全日制	1年生	36,063	427	172	38	110	25.8	12	2.8	5	1.2
	2年生	35,181	358	91	21	67	18.7	9	2.5	4	1.1
	3年生	34,449	195	32	6	30	15.4	4	2.1	2	1.0
	単位制	25,047	542	139	18	148	27.3	17	3.1	4	0.7
	計	130,740	1,522	434	83	355	23.3	42	2.8	15	1.0
定時制	1年生	745	99	52	25	42	42.4	5	5.1	1	1.0
	2年生	621	44	5	10	7	15.9	0	0.0	0	0.0
	3年生	653	41	6	3	6	14.6	0	0.0	0	0.0
	4年生	574	29	8	2	6	20.7	0	0.0	0	0.0
	単位制	5,068	702	170	31	267	38.0	67	9.5	15	2.1
	計	7,661	915	241	71	328	35.8	72	7.9	16	1.7
合計		138,401	2,437	675	154	683	28.0	114	4.7	31	1.3

(注)パーセンテージは、各区分における不登校生徒に対する割合



5 中途退学者等の状況【公立高等学校】

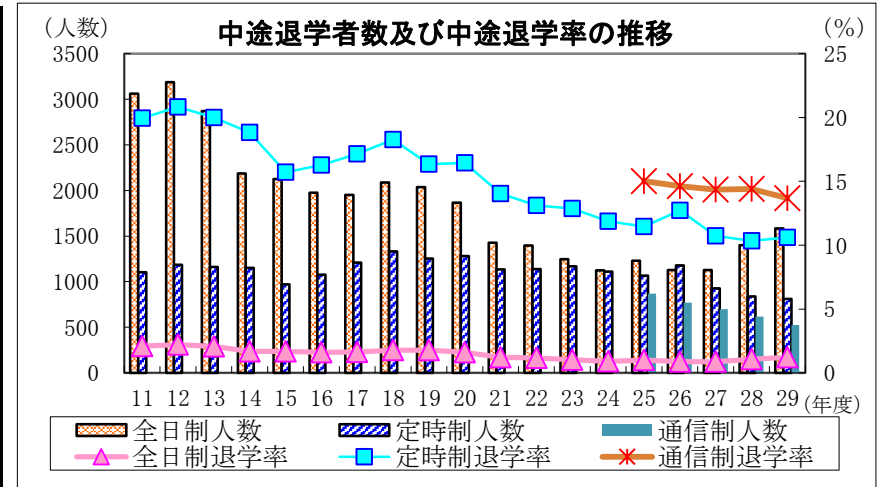
(5-1) 課程・学年別中途退学者数

区分	全日制					定時制					通信制		合計	
	1年生	2年生	3年生	単位制	計	1年生	2年生	3年生	4年生	単位制	計	単位制		計
中途退学者数	579	405	125	476	1,585	154	61	42	20	533	810	525	525	2,920

(参考)

中途退学者数及び中途退学率の推移

区分	全日制			定時制		
	人数	中途退学率	増減(p)	人数	中途退学率	増減(p)
平成11年度	3,061	2.09	-	1,104	19.95	-
平成12年度	3,188	2.21	0.12	1,187	20.83	0.88
平成13年度	2,871	2.07	▲ 0.14	1,162	20.00	▲ 0.83
平成14年度	2,185	1.67	▲ 0.40	1,150	18.83	▲ 1.17
平成15年度	2,125	1.67	0.00	971	15.72	▲ 3.11
平成16年度	1,976	1.60	▲ 0.07	1,078	16.28	0.56
平成17年度	1,952	1.62	0.02	1,209	17.16	0.88
平成18年度	2,089	1.79	0.17	1,331	18.28	1.12
平成19年度	2,036	1.77	▲ 0.02	1,255	16.34	▲ 1.94
平成20年度	1,865	1.61	▲ 0.16	1,279	16.44	0.10
平成21年度	1,426	1.21	▲ 0.40	1,134	14.03	▲ 2.41
平成22年度	1,398	1.16	▲ 0.05	1,139	13.12	▲ 0.91
平成23年度	1,247	1.03	▲ 0.13	1,170	12.86	▲ 0.26
平成24年度	1,125	0.91	▲ 0.12	1,109	11.86	▲ 1.00
平成25年度	1,230	0.99	0.08	1,067	11.46	▲ 0.40
平成26年度	1,126	0.88	▲ 0.11	1,180	12.72	1.26
平成27年度	1,127	0.87	▲ 0.01	928	10.72	▲ 2.00
平成28年度	1,400	1.07	0.20	838	10.34	▲ 0.38
平成29年度	1,585	1.21	0.14	810	10.61	0.27



通信制		
人数	中途退学率	増減(p)
869	15.02	-
770	14.61	▲ 0.41
698	14.35	▲ 0.26
618	14.39	0.04
525	13.68	▲ 0.71

(注1)中途退学率は、平成29年4月1日現在の在籍者数に占める中途退学者数の割合

(注2)平成25年度より、通信制についても数値を計上

(5-2) 事由別中途退学者数

事由	全日制		定時制		通信制	
	人数(人)	構成比(%)	人数(人)	構成比(%)	人数(人)	構成比(%)
学業不振	186	11.7	39	4.8	3	0.6
学校生活・学業不適応	664	41.9	248	30.6	13	2.5
もともと高校生活に熱意がない	226	14.3	121	14.9	1	0.2
授業に興味がない	116	7.3	26	3.2	0	0.0
人間関係がうまく保てない	140	8.8	34	4.2	2	0.4
学校の雰囲気が合わない	83	5.2	30	3.7	2	0.4
その他	99	6.2	37	4.6	8	1.5
進路変更	562	35.5	339	41.9	45	8.6
別の高校への入学を希望	177	11.2	49	6.0	19	3.6
専修・各種学校への入学を希望	17	1.1	12	1.5	4	0.8
就職を希望	162	10.2	152	18.8	8	1.5
高卒程度認定試験を受験希望	98	6.2	32	4.0	4	0.8
その他	108	6.8	94	11.6	10	1.9
病気・けが・死亡	45	2.8	14	1.7	3	0.6
経済的理由	1	0.1	5	0.6	2	0.4
家庭の事情	54	3.4	64	7.9	10	1.9
問題行動等	56	3.5	14	1.7	0	0.0
その他の理由	17	1.1	87	10.7	449	85.5
定時制・仕事の多忙	—	—	48	5.9	5	1.0
通信制・勤務先の事情	—	—	5	0.6	3	0.6
その他	17	1.1	34	4.2	441	84.0
中途退学者数	1,585	100.0	810	100.0	525	100.0

(注1)中途退学者1人につき、主たる理由を一つ選択

(注2)構成比は、各事由における中途退学者数に対する割合

(注3)平成25年度より、通信制についても数値を計上

(5-3) 経済的理由の具体的な状況

事由	全日制		定時制		通信制	
	人数(人)	構成比(%)	人数(人)	構成比(%)	人数(人)	構成比(%)
①授業料減免を受けていた者	0	0.0	3	60.0	0	0.0
②奨学金の貸与を受けていた者	0	0.0	0	0.0	0	0.0
③授業料の滞納があった者	0	0.0	0	0.0	0	0.0
④上記のいずれかにも該当しない者	1	100.0	2	40.0	2	100.0
経済的理由による中途退学者数	1	100.0	5	100.0	2	100.0

(注1)①～③については複数回答可

(注2)構成比は、経済的理由による退学者数に対する割合

(注3)平成25年度より、通信制についても数値を計上

(5-4) 課程・学科・学年別中途退学者数

区分	全日制						定時制		通信制		合計	
	普通科		専門学科		総合学科							
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
1年生	444	1.41	135	2.94	—	—	154	20.59	—	—	733	1.99
2年生	287	0.93	118	2.65	—	—	61	10.07	—	—	466	1.30
3年生	96	0.32	29	0.67	—	—	42	6.47	—	—	167	0.48
4年生	—	—	—	—	—	—	20	3.49	—	—	20	3.49
単位制	266	2.17	42	1.09	168	1.89	533	10.54	525	13.68	1,534	4.52
合計	1,093	1.05	324	1.88	168	1.89	810	10.61	525	13.68	2,920	2.05

(注)割合は、平成29年4月1日現在の在籍生徒数(課程・学年等別)に占める中途退学者の割合

(5-5) 課程・学科・学年別懲戒による退学者数

区分	全日制						定時制		通信制		合計	
	普通科		専門学科		総合学科							
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
1年生	0	0.00	0	0.00	—	—	0	0.00	—	—	0	0.00
2年生	0	0.00	0	0.00	—	—	0	0.00	—	—	0	0.00
3年生	0	0.00	0	0.00	—	—	0	0.00	—	—	0	0.00
4年生	—	—	—	—	—	—	0	0.00	—	—	0	0.00
単位制	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
合計	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00

(注)割合は、平成29年4月1日現在の課程・学科・学年別中途退学者数に占める懲戒による退学者の割合

(5-6) 課程・学科・学年別原級留置者数

区分	全日制						定時制		通信制		合計	
	普通科		専門学科		総合学科							
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
1年生	66	0.21	35	0.76	—	—	50	6.68	—	—	151	0.41
2年生	56	0.18	15	0.34	—	—	21	3.47	—	—	92	0.26
3年生	11	0.04	1	0.02	—	—	15	2.31	—	—	27	0.08
4年生	—	—	—	—	—	—	10	1.75	—	—	10	1.75
単位制	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
合計	133	0.13	51	0.30	0	0.00	96	1.26	0	0.00	280	0.20

(注1)原級留置者とは、平成30年3月末現在で進級又は卒業が認められなかった者をいう

(注2)割合は、平成29年4月1日現在の在籍生徒数(課程・学年等別(単位制を除く))に占める原級留置者の割合

(5-7) 課程・学科・学年別再入学者数

区分	全日制			定時制	通信制	合計
	普通科	専門学科	総合学科			
1 年 生	0	0	—	0	—	0
2 年 生	0	0	—	6	—	6
3 年 生	1	0	—	2	—	3
4 年 生	—	—	—	1	—	1
単 位 制	0	0	0	5	11	16
合計	1	0	0	14	11	26

(注)再入学者とは、平成29年度以前に高等学校を退学した者で、退学したとき同一の学校の同一課程・学科に平成29年度中に入学した者をいう。

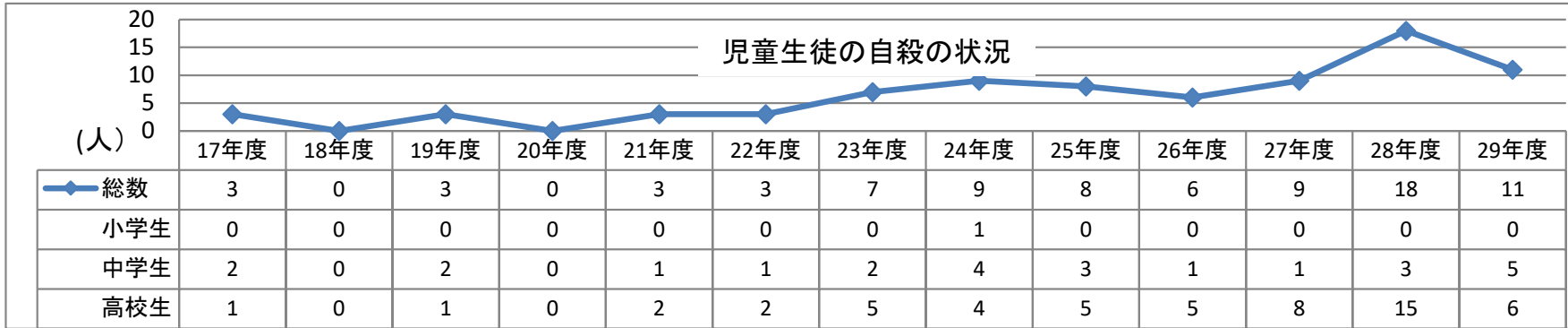
(5-8) 編入学者数

区分	全日制			定時制	通信制	合計
	普通科	専門学科	総合学科			
1 年 生	0	0	—	0	—	0
2 年 生	0	0	—	5	—	5
3 年 生	0	0	—	1	—	1
4 年 生	—	—	—	0	—	0
単 位 制	2	0	0	13	203	218
合計	2	0	0	19	203	224

(注)編入学者とは、平成29年度以前に高等学校を退学した者で、いずれかの高等学校に平成29年度中に入学した者の中から、「(5-7) 課程・学科・学年別再入学者数」を除いた者をいう。

6 自殺の状況【公立小・中・高等学校】

(6-1) 児童・生徒の自殺の状況



(6-2) 自殺した児童・生徒の学年別、男女別内訳

区分	小学校							中学校				高等学校				合計	
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計	1年生	2年生	3年生	計	1年生	2年生	3年生	4年生		計
男子	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	4	0	0	3	0	3	7
女子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	0	3	4
計	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4	5	1	1	4	0	6	11

(6-3) 自殺した児童・生徒が置かれていた状況

区分	小学校		中学校		高等学校		計	
	人数 (人)	構成比 (%)	人数 (人)	構成比 (%)	人数 (人)	構成比 (%)	人数 (人)	構成比 (%)
家庭不和	0	0.0	2	40.0	1	16.7	3	27.3
父母等のしっ責	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
学業不振	0	0.0	3	60.0	0	0.0	3	27.3
進路問題	0	0.0	2	40.0	1	16.7	3	27.3
教職員との関係での悩み	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
友人関係での悩み(いじめを除く)	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
いじめの問題	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
病弱等による悲観	0	0.0	1	20.0	0	0.0	1	9.1
えん世	0	0.0	0	0.0	1	16.7	1	9.1
異性問題	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
精神障害	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
不明	0	0.0	1	20.0	4	66.7	5	45.5
その他	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0

(注1)複数回答を可とする。(注2)構成比は、各区分における自殺した児童・生徒数に対する割合。

7 出席停止の状況【公立小・中学校】

(7-1)出席停止の措置がとられた小・中学校数及び市町村教育委員会数

区分	小学校	中学校	教育委員会数
平成28年度	0	0	0

(7-2)出席停止の学年別・男女別件数

区分	学年別件数											合計	
	小学校						中学校				計		
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	1年生	2年生	3年生	計			
平成28年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

区分	男女別件数		
	小学校	中学校	計
男子	0	0	0
女子	0	0	0

(7-3)出席停止の期間別件数

区分	1～3日	4～6日	7～13日	14～20日	21日以上	計
小学校	0	0	0	0	0	0
中学校	0	0	0	0	0	0

(7-4)出席停止の理由別件数

区分	対教師暴力	生徒間暴力	対人暴力	器物損壊	授業妨害	いじめ	その他	計
小学校	0	0	0	0	0	0	0	0
中学校	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	0	0	0	0

(注)複数回答可

8 教育相談の状況（県・市町村教育委員会）

（8-1）県・政令指定都市における教育相談機関及び教育相談員数

区分	機関 (カ所)	教育相談員		
		常勤(人)	非常勤(人)	計
教育センター・教育研究所	2	23 (11.5)	42 (21.0)	65 (32.5)
教育相談所・相談室	6	15 (2.5)	116 (19.3)	131 (21.8)

(注1)()内は、1機関当たりの平均教育相談員数。

(注2)「教育センター・教育研究所」とは、教員研修、専門的研究、教育相談等の活動を行う総合的機関。

(注3)「教育相談所・相談室」とは、主として教育相談を行う機関のことであり、教育委員会や地方教育事務所の建物の中に設置されている相談室や相談コーナーを含む。

（8-2）県・政令指定都市における相談形態別教育相談件数

区分	来所相談	電話相談	訪問相談	巡回相談	計
教育センター・教育研究所	1,578	2,363	7	0	3,948
教育相談所・相談室	1,962	1,803	118	10,943	14,826
計	3,540	4,166	125	10,943	18,774

(注1)訪問相談とは、依頼に応じて訪問して行う教育相談をいい、巡回教育相談とは、教育相談機関が相談者の便を図り、計画的に公民館等に出向いて相談を受けるものをいう。

(注2)同じ者に継続して行った教育相談は、1件として計上。ただし、途中から相談方法を変えるなど複数の方法で相談を行った場合には、それぞれの相談方法ごとに1件と数える。

(注3)各件数には、小・中・高・特別支援学校に通う児童・生徒とその家族による相談のほか、学校に通っていない青少年や教職員などによる相談も含まれる。

（8-3）県・政令指定都市における来所相談におけるいじめ及び不登校についての教育相談件数

区分	小学生	中学生	高校生	その他	計
教育センター・教育研究所での来所教育相談件数(A)	346	339	161	732	1,578
教育相談所・相談室での来所教育相談件数(B)	882	757	276	47	1,962
来所教育相談総件数(AとBの合計)	1,228	1,096	437	779	3,540
うち、いじめに関する教育相談件数	19	18	5	21	63
うち、不登校に関する教育相談件数	591	794	326	742	2,453

(注1)同じ者に継続して行った教育相談は、1件として計上。ただし、途中から相談方法を変えるなど複数の方法で相談を行った場合には、それぞれの相談方法ごとに1件と数える。

(注2)各件数には、小・中・高・特別支援学校に通う児童・生徒とその家族による相談のほか、学校に通っていない青少年や教職員などによる相談も含まれる。

(8-4) 県・政令指定都市における電話相談・訪問相談・巡回相談におけるいじめ及び不登校についての教育相談件数

区分		小学生	中学生	高校生	その他	計	
教育相談件数	電話相談	870	865	988	1,443	4,166	
	訪問相談	55	65	5	0	125	
	巡回相談	6,950	3,853	139	1	10,943	
内数	いじめに関する相談	電話相談	192	174	141	438	945
		訪問相談	0	0	0	0	0
		巡回相談	16	31	1	0	48
	不登校に関する相談	電話相談	251	407	571	431	1,660
		訪問相談	52	62	5	0	119
		巡回相談	1,097	1,886	11	0	2,994

(注1)同じ者に継続して行った教育相談は、1件として計上。ただし、途中から相談方法を変えるなど複数の方法で相談を行った場合には、それぞれの相談方法ごとに1件と数える。

(注2)各件数には、小・中・高等学校に通う児童・生徒とその家族による相談のほか、学校に通っていない青少年や教職員などによる相談も含まれる。

(8-5) 市町村(政令指定都市を除く)の教育委員会が所管する教育相談を行っている機関の状況

ア 教育相談機関数

機関数(カ所)	39
---------	----

イ 教育相談員数

区分	常勤	非常勤	計
人数(人)	23	154	177
構成比(%)	13.0	87.0	100.0
1機関あたりの平均教育相談員数(人)	0.6	3.9	4.5

ウ 相談形態別教育相談件数

区分	来所相談	電話相談	訪問相談	巡回相談	計
件数(件)	20,522	12,024	3,612	2,307	38,465

(注1)訪問相談とは、依頼に応じて訪問して行う教育相談をいい、巡回教育相談とは、教育相談機関が相談者の便を図り、計画的に公民館等に出向いて相談を受けるものをいう。

(注2)同じ者に継続して行った教育相談は、1件として計上。ただし、途中から相談方法を変えるなど複数の方法で相談を行った場合には、それぞれの相談方法ごとに1件と数える。

(注3)各件数には、小・中・高等学校に通う児童・生徒とその家族による相談のほか、学校に通っていない青少年や教職員などによる相談も含まれる。

(8-6) 県・政令指定都市におけるスクールカウンセラーの活動日数別学校数

	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	計
①常駐	0	0	0	2	2
②年間140日以上(常駐を除く)	0	0	1	0	1
③年間139日～105日	1	0	0	1	2
④年間104日～70日	10	58	1	0	69
⑤年間69日～35日	263	251	33	0	547
⑥年間34日～1日	481	104	149	6	740
⑦年間0日(配置実績なし)	100	2	1	38	141
計	855	415	185	47	1,502

- (注1) スクールソーシャルワーカーが単独の者か複数の者か、あるいは、雇用形態や配置計画に拠らず、実績を計上すること。
活動日とは、スクールソーシャルワーカーが学校へ出向くことをはじめ、児童生徒宅への家庭訪問等当該学校への相談業務等に従事したことを指すものとする。
また、日数は、時間に拠らず、例えば午前中にA小学校、午後にB中学校で相談業務に当たった場合、それぞれの学校で1日と数える。さらに、複数のスクールソーシャルワーカー業務に当たっている学校については、業務に当たっているスクールソーシャルワーカー全員の活動日の合計を計上すること、例えば同じ学校で同じ日に2人のスクールソーシャルワーカーが業務に当たった場合、2日と数える。
- (注2) 常駐とは、スクールソーシャルワーカーが単独の者か複数の者かに寄らず、基本的に毎日、一人以上のスクールソーシャルワーカーが当該学校の相談業務等に従事していることを指す。
- (注3) 高等学校の全定併置校や通信制併設校等においては、全日制、定時制、通信制それぞれ1校として別々に計上すること。

(8-7) 県・政令指定都市におけるスクールソーシャルワーカーの活動日数別学校数

	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	計
①常駐	0	0	0	0	0
②年間168日以上(常駐を除く)	1	0	0	0	1
③年間167日～126日	0	0	0	0	0
④年間125日～84日	1	2	3	0	6
⑤年間83日～42日	9	6	24	0	39
⑥年間41日～1日	508	232	75	6	821
⑦年間0日(配置実績なし)	336	175	83	41	635
計	855	415	185	47	1,502

- (注1) スクールソーシャルワーカーが単独の者か複数の者か、あるいは、雇用形態や配置計画に拠らず、実績を計上すること。
活動日とは、スクールソーシャルワーカーが学校へ出向くことをはじめ、児童生徒宅への家庭訪問等当該学校への相談業務等に従事したことを指すものとする。
また、日数は、時間に拠らず、例えば午前中にA小学校、午後にB中学校で相談業務に当たった場合、それぞれの学校で1日と数える。さらに、複数のスクールソーシャルワーカー業務に当たっている学校については、業務に当たっているスクールソーシャルワーカー全員の活動日の合計を計上すること、例えば同じ学校で同じ日に2人のスクールソーシャルワーカーが業務に当たった場合、2日と数える。
- (注2) 常駐とは、スクールソーシャルワーカーが単独の者か複数の者かに寄らず、基本的に毎日、一人以上のスクールソーシャルワーカーが当該学校の相談業務等に従事していることを指す。
- (注3) 高等学校の全定併置校や通信制併設校等においては、全日制、定時制、通信制それぞれ1校として別々に計上すること。